

2020（令和2）年度

藤沢市市民活動支援施設 管理運営事業報告書

（市民活動推進センター・市民活動プラザむつあい）



2021年（令和3年）5月

藤沢市市民活動支援施設 指定管理者
認定特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構

藤沢市市民活動支援施設 管理運営事業報告書 目次

1	藤沢市市民活動支援施設 総括	5
(1)	はじめに	5
(2)	2020年度の重点取り組み目標「機運 -組織、個人、地域を超えた市民活動の発展-」	5
(3)	全体総括	6
2	藤沢市市民活動支援施設 報告	8
(1)	市民活動支援施設全体	8
(2)	市民活動推進センター	10
(3)	市民活動プラザむつあい	13
(4)	各種業務に関して	15
(5)	市民活動に関する人材の育成及びネットワーク化の推進に関する業務	22
(6)	市民活動に関する情報の収集および提供に関する業務	26
(7)	藤沢市市民活動推進計画に定める事業に関する業務	30
(8)	市民活動に関する調査および研究に関する業務	31
(9)	市民活動に関する人材の育成および各種相談に関する業務	31
(10)	会計報告	35
3	本館：市民活動推進センター 企画等事業報告	39
(1)	本館総括	39
(2)	市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務	39
4	分館：市民活動プラザむつあい 企画等事業報告	44
(1)	分館総括	44
(2)	市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務	44

※本報告書に記載している団体の法人格は、略称で表記しています。

(N) ----- 特定非営利活動法人またはNPO法人

(認N) ---- 認定特定非営利活動法人または認定NPO法人

(公社) ---- 公益社団法人 (公財) --- 公益財団法人

(一社) --- 一般社団法人 (一財) --- 一般財団法人

(社福) --- 社会福祉法人 (株)----- 株式会社

1 藤沢市市民活動支援施設 総括

(1) はじめに

本年度は、2018年度4月1日から2023年度3月31日までの5事業年度のうち、3年目にあたります。

2年目にあたる2019年度は重点取り組み目標を「評価 -自らを律するために-」としており、第3者評価による組織評価や自己評価の仕組みについて講座を実施しました。こうした団体の組織基盤を固める事業を踏まえつつ、市民活動の支援や市民の参加機会づくりなど、2020年度に開催予定であった東京オリンピック・パラリンピックを市民活動にとっても良い機会とするべく、広報活動や情報提供、市民応援団との連携などを企画していました。

今年度重点取り組み目標は「機運 -組織、個人、地域を超えた市民活動の発展-」としておりました。しかしながら、2019年末より始まった新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大（以下、「コロナ禍」）に伴い、目標を踏まえつつも運営状況の悪化や存続の危機に見舞われた団体の支援をしてゆく必要がある旨、前年度の報告書にて指摘しました。市民活動支援施設としても事業を行う際に実施手法の再構築を行ったほか、館内利用・事業実施における感染症対策を第一優先と考えた一年間となりました。重点取り組み目標は当初東京オリンピック・パラリンピックの実施を前提としておりましたが、コロナ禍への対応をする中で目標に沿える部分を検討していく形となりました。オンラインでの講座・イベントの実施や、団体活動の非対面化を推し進めるような内容の講座などにおいては、活動や運営のあり方を広げる技術や知識をお伝えしてまいりました。支援対象者の困りごとも増える中、新たな活動や新たなつながり作りに挑む団体に対しては、マッチングや情報発信などの支援を提供してきました。コロナ禍の中で動ける団体、動きづらい団体がそれぞれいる中、模索しながら出来ることをひとつずつ積み重ねてきた一年であったと言えます。

分館であるプラザでも、オンラインコミュニケーションツールの導入支援や、活動継続に関わる助成金の相談への対応が中心となりました。例年は市民活動支援施設を初めて訪れる方を増やすことを目的に、身近な話題や興味深いテーマの講座を行う取り組みを行ってきましたが、それも今年度は「オンライン上のやりとりに初めて触れてみる」ことに置き換え、「withコロナ時代」への対応を図りました。結果としては、遠方との会話をリアルタイムで行うことで、市民が団体の活動をより身近に感じられたことや、プラザと地域団体が一緒に企画を作った経験など、困難の多くあった中でも次につながる一定の成果は得られたと考えます。

オリンピック・パラリンピックにとどまらず、SDGs（持続可能な開発目標）の達成や社会的孤立の深化、子どもの貧困など、コロナ禍によって藤沢市内外の社会課題は大きな変化を受けており、その多くが決してポジティブな状況に傾いてはいません。日本国内におけるワクチン接種も進む中、コロナ禍の鎮静化後の社会に徐々に目を向けていく必要があります。市民活動支援施設としても、そういう変化を敏感に感じ取りながら事業を進めてまいります。

(2) 2020年度の重点取り組み目標「機運 -組織、個人、地域を超えた市民活動の発展-」

2020年度の重点取り組み目標「機運 -組織、個人、地域を超えた市民活動の発展-」は、元々東京オリンピック・パラリンピックの開催を念頭に、集まった市民の力を今後の市民活動の発展に活かしていくことを目指して定めたものです。しかしながら、オリンピック・パラリンピックの延期を受けて、元の意

図によって事業を進めていくことは、必ずしも適切ではない社会環境となりました。

コロナ禍は国民全体の健康・生命や経済に関わる事はもちろん、市民活動にも大きな影響を及ぼしています。団体の活動自粛。支援対象者の利用控え。活動場所の喪失。会員・ボランティアの脱退。その他運営面でも資金などに関わる影響も大きく、活動面でもそれぞれの団体が例年とは違った壁にぶつかることが多く、寄せられるご相談も多岐に渡りました。

市民活動支援施設では感染症対策を臨機応変に進める中、コロナ禍そのものについても市民活動におけるある種の転機であると捉え、事業のオンライン化を進めるなど、率先して新たな事業展開に挑みました。オンライン講座では前年までの対面講座と比較して参加者も増加したほか、他県の支援センターからも受講のお申込みがあるなど、同種の公共施設としては迅速に対応できました。また、プラザむつあいで実施した「プラザdeカフェ」では海外支援のNPOのご協力のもと現地とつなぎ、コロナ禍における開発途上国支援の最前線の状況を参加者にお伝えしました。

調査研究事業からはそれぞれの規模・分野の団体における課題もある程度見えてきました。引き続きコロナ禍の影響が続く見通しの中、個々の市民活動団体においてもウィズコロナ・アフターコロナの社会における活動の模索が必要となっています。IT技術向上のための講座や、資金調達に関連した講座の実施、あるいはそれぞれの課題に寄り添って個別に相談対応をしていくなど、次年度の支援に活かしてまいります。

(3) 全体総括

◆2020年度の特記事項

①新型コロナウイルス感染症の拡大による長期の休館

2020年3月6日より5月30日まで（4月1日より3日までは一時的に開館）と、1月13日から3月7日までの期間、施設の設置後初となる長期の休館となりました。休館中の期間についても、お電話による相談受付や、スタッフによる印刷代行を行いました。また、講座やイベントのオンライン開催をするなど、施設が使えない中でもできる支援に取り組みました。印刷代行について、特に年度の切り替わり時期については総会等を控えていることもあり、登録団体からは高く評価していただきました。なお、臨時休館やご利用に関する制限等の影響により、施設全体の利用件数・利用者数に大幅な減少が見られます。

②情報誌のリニューアル

2020年6月より、デザインや内容を一新した情報誌「F-wave」を発行しています。従来の情報誌と比較して、市内などの市民活動により近い目線での記事作りを目指しています。今年度は特にコロナ禍の中での新たな取り組みや感染症対策を施して行ったイベント等、市民から見ても他の団体から見ても参考になるような事例を、数多くご紹介しました。できる限り活動している方の生の声を記事に活かしていくことで、活動に対する思いが読者に届くように心がけて制作しています。

③オンラインコミュニケーションツールを活用した企画の実施

新型コロナウイルス感染症による影響の中、少しでもこれを機会と捉えるため、急速に浸透したオンラインコミュニケーションツールを活用した講座を検討しました。推進センターとプラザをつなぎ、講座やクリスマス交流会をオンライン配信で同時開催した他、プラザにおいてフィリピンやインドネシア

とつないでリアルタイムで対話ができる企画を行いました。また六会地区郷土づくり推進会議と合同でオンラインまち歩き企画を行い、いつもの公民館にいながら地域の名所を擬似的に見て回れる機会となりました。次年度以降も新しい企画の形を考えながら、それが市内各地での様々な企画につながるような支援を行います。

◆今後に向けて

2019年末からのコロナ禍は、2020年度が終わった段階でも終息からは程遠い状況にあります。市民活動においても当面の間は影響が続く見通しで、特に支援対象者との接触を伴う活動や、屋内に人を集めて実施していた活動、海外の支援活動など、元通りの活動ができる時期が見通せない団体も相当数存在しています。

2021年度の重点取り組み目標は、「検証 -遺産で終わらせないためには-」としています。本目標については、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの実施が前提でした。ただし、本目標においては、本館・分館間や他市支援施設との連携が強く打ち出されています。2020年度は、制限のある状況下でいかに価値ある支援を提供できるかという点に腐心した年となりました。2021年度は前年の知見を活かしながらも、市外類似施設の情報収集や、Web会議ツール等を用いた情報交換などを積極的に行っていきます。価値ある事業や先進的な活動の情報をもとに、藤沢の市民活動支援に活かせる道を探ります。

2020年度を境に、Web会議ツールは迅速な普及を見せました。当施設に限らず多くの人々がWeb会議に習熟したこと、一堂に会する会議の重要性は下がり、新たな連携方法の模索が可能になりました。コロナ禍の中における奇貨としてこうした状況を活かし、今後の市民活動の発展につなげられる動きを作っていきます。

＜参考：指定管理機関における年度重点取り組み目標＞

2018年度：課題 -市民活動・地域活動の課題抽出と解決手法の構築-

2019年度：評価 -自らを律するために-

2020年度：機運 -組織、個人、地域を超えた市民活動の発展-

2021年度：検証 -遺産で終わらせないためには-

2022年度：連携 -中間支援組織の在り方を考察する-

2 藤沢市市民活動支援施設 報告

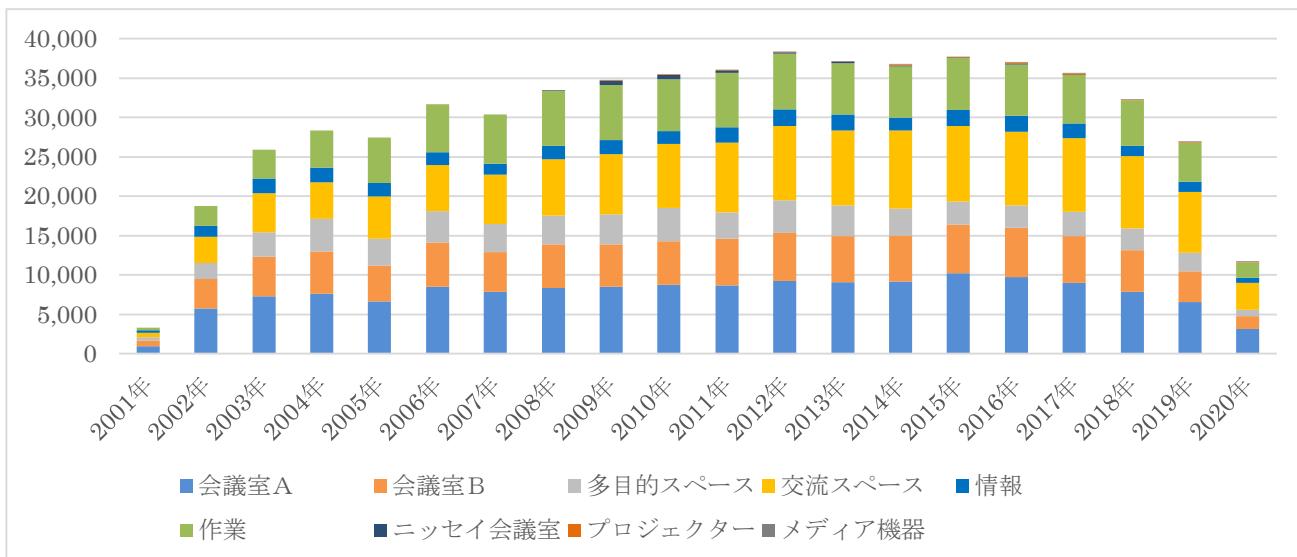
(1) 市民活動支援施設全体

2020年度の延利用者数：13,417人

2020年度の利用件数：5,115件

※本館・分館それぞれの利用者数および利用件数については次ページ以降参照

○市民活動支援施設全体の年度別利用人数の推移



2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発出により、4月4日～5月31日までと、1月13日～3月7日までを臨時休館といたしました。

【利用人数】

人数	会議室A	会議室B	多目的スペース	交流スペース	情報コーナー	作業コーナー	ニッセイ	プロジェクト	メディア機器	プラザ	合計	センター開館日	センター平均	プラザ開館日	プラザ平均
2001年度	1,004	701	421	581	298	337	-	-	-	-	3,342	87	38.41	-	-
2002年度	5,765	3,719	2,029	3,344	1,384	2,503	-	-	-	-	18,744	308	60.86	-	-
2003年度	7,286	5,033	3,115	4,970	1,835	3,683	-	-	-	-	25,922	308	84.16	-	-
2004年度	7,604	5,386	4,127	4,682	1,790	4,751	-	-	-	-	28,340	307	92.31	-	-
2005年度	6,683	4,528	3,425	5,316	1,757	5,697	-	-	-	-	27,406	308	88.98	-	-
2006年度	8,491	5,598	3,976	5,917	1,560	6,108	-	-	-	-	31,650	308	102.76	-	-
2007年度	7,904	4,998	3,555	6,259	1,429	6,202	-	-	-	-	30,347	309	98.21	-	-
2008年度	8,316	5,533	3,704	7,092	1,741	6,969	116	-	-	-	33,471	307	109.03	-	-
2009年度	8,545	5,320	3,853	7,619	1,767	6,991	548	65	-	-	34,708	308	112.69	-	-
2010年度	8,778	5,502	4,193	8,160	1,617	6,591	560	88	-	-	35,489	306	115.98	-	-

2011 年度	8,687	5,930	3,357	8,814	1,996	6,834	362	79	-	-	36,059	310	116.32	-	-
2012 年度	9,261	6,091	4,114	9,472	2,090	7,074	140	44	2	-	38,288	307	124.72	-	-
2013 年度	9,078	5,849	3,890	9,552	1,996	6,483	182	22	5	495	37,552	308	120.31	95	5.21
2014 年度	9,206	5,812	3,403	9,959	1,581	6,516	43	198	19	1,967	38,704	307	119.66	203	9.69
2015 年度	10,231	6,134	2,919	9,594	2,094	6,589	15	14	0	3,038	40,628	309	121.65	209	14.5
2016 年度	9,700	6,252	2,848	9,408	1,989	6,510	61	169	10	2,981	39,928	308	119.96	255	11.7
2017 年度	9,017	5,938	3,057	9,348	1,873	6,190	6	151	3	3,440	39,023	308	115.53	307	11.2
2018 年度	7,855	5,329	2,691	9,181	1,331	5,761	0	119	6	4,008	36,281	308	104.78	308	13.1
2019 年度	6,540	3,956	2,318	7,749	1,686	4,962	0	105	2	3,674	30,992	285	95.87	281	13.1
2020 年度	3,195	1,574	852	3,425	639	1,955	0	20	1	1,756	13,417	212	55	211	8.32

【利用件数】

件数	会議室A	会議室B	多目的スペース	交流スペース	情報コーナー	作業コーナー	ニッセイ	プロジェクター	メディア機器	プラザ	合計	センター開館日	センター平均	プラザ開館日	プラザ平均
2001 年度	77	94	106	191	253	177	-	-	-	-	898	87	10.3	-	-
2002 年度	461	490	478	1,022	1,032	1,513	-	-	-	-	4,996	308	16.2	-	-
2003 年度	586	675	627	1,396	1,219	2,078	-	-	-	-	6,581	308	21.4	-	-
2004 年度	604	688	764	1,394	1,265	2,545	-	-	-	-	7,260	307	23.7	-	-
2005 年度	534	524	743	1,526	1,224	2,742	-	-	-	-	7,293	308	23.7	-	-
2006 年度	683	695	805	1,667	1,121	3,094	-	-	-	-	8,065	308	26.2	-	-
2007 年度	604	610	728	1,782	949	3,315	-	-	-	-	7,988	309	25.9	-	-
2008 年度	641	662	747	1,908	1,050	3,794	8	-	-	-	8,810	307	28.7	-	-
2009 年度	656	646	804	2,055	1,175	3,811	29	34	-	-	9,210	308	29.9	-	-
2010 年度	737	703	876	2,456	1,262	3,811	26	161	-	-	10,032	306	32.8	-	-
2011 年度	716	756	756	2,742	1,598	3,981	21	138	-	-	10,708	310	34.5	-	-
2012 年度	700	708	827	2,903	1,395	3,879	10	79	11	-	10,512	307	34.2	-	-
2013 年度	715	696	893	3,001	1,321	3,756	14	162	34	220	10,592	308	34.4	95	2.32
2014 年度	694	684	913	3,377	1,125	3,992	3	169	10	678	10,967	307	35.7	203	3.34
2015 年度	781	739	824	3,232	1,334	3,970	1	161	9	910	11,051	309	35.8	209	4.35
2016 年度	754	745	761	3,088	1,297	3,799	5	151	6	1,078	10,606	308	34.4	255	4.23
2017 年度	702	680	850	3,209	1,329	3,530	1	137	3	1,222	10,441	308	33.9	307	3.98
2018 年度	619	640	834	3,275	1,066	3,299	0	104	4	1,397	11,238	308	32	308	4.55
2019 年度	526	489	728	2,838	1,109	2,803	0	89	1	1,552	10,135	285	30.1	281	5.52
2020 年度	339	263	356	1,573	475	1,196	0	16	2	895	5,115	212	19.9	211	4.24

(2) 市民活動推進センター

期間 2020年4月1日～2021年3月31日(調査対象：212日(開館日))

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、4月4日～5月31日までと、2021年1月13日～3月7日までを臨時休館としました。

場所 藤沢市市民活動推進センター

内容 藤沢市市民活動推進センター内、市民利用スペースの管理業務

対象 施設利用者 2020年度の延利用者数：11,661人

2020年度の1日の平均利用人数：55人

2020年度の利用件数：4,220件

2020年度の1日の平均利用件数：19.90件

【利用件数】

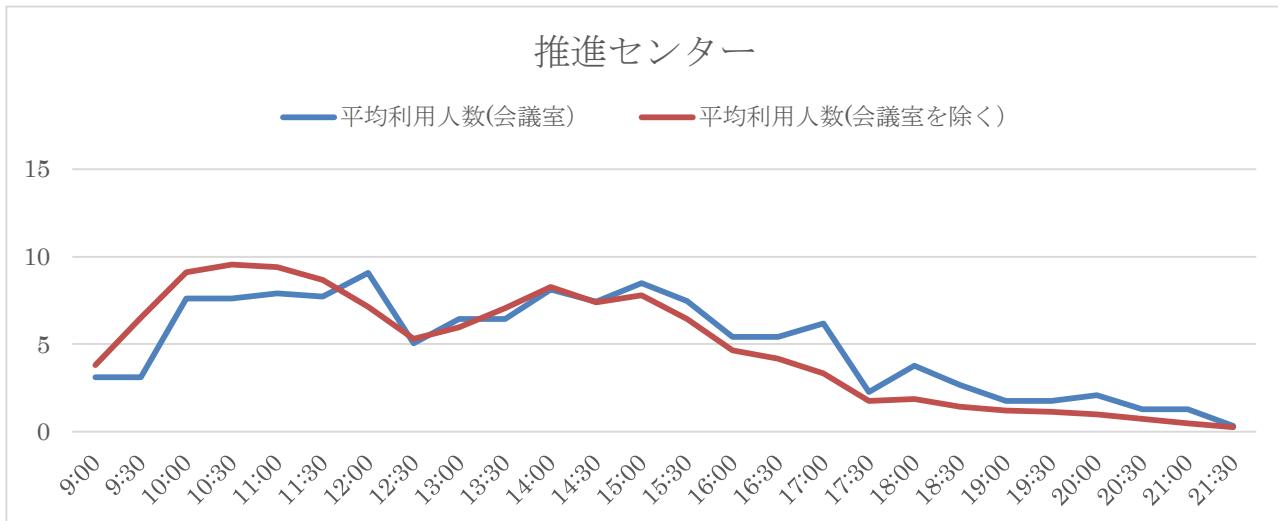
月別 件数	会議室A	会議室B	多目的ス ペース	交流スペ ース	情報コー ナー	作業コー ナー	プロジェ クター	メディア 機器	総計
4月	5	3	1	22	8	36	0	0	75
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	44	32	37	168	45	119	1	0	446
7月	42	30	38	202	58	123	1	0	494
8月	41	32	57	177	54	115	0	0	476
9月	45	36	32	202	61	148	3	1	528
10月	52	35	47	212	60	188	7	1	602
11月	44	38	56	254	63	168	2	0	625
12月	41	33	61	188	60	147	2	0	532
1月	10	10	12	46	30	49	0	0	157
2月	0	0	0	3	0	1	0	0	4
3月	15	14	15	99	36	102	0	0	281
合計	339	263	356	1,573	475	1,196	16	2	4,220

【利用人数】

月別 人数	会議室A	会議室B	多目的ス ペース	交流スペ ース	情報コー ナー	作業コー ナー	プロジェ クター	メディア 機器	総計
4月	47	17	1	44	9	63	0	0	181
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	382	183	112	368	69	181	2	0	1,297
7月	421	171	85	441	76	205	1	0	1,400
8月	337	175	140	380	76	198	0	0	1,306
9月	432	209	71	469	64	230	3	1	1,479

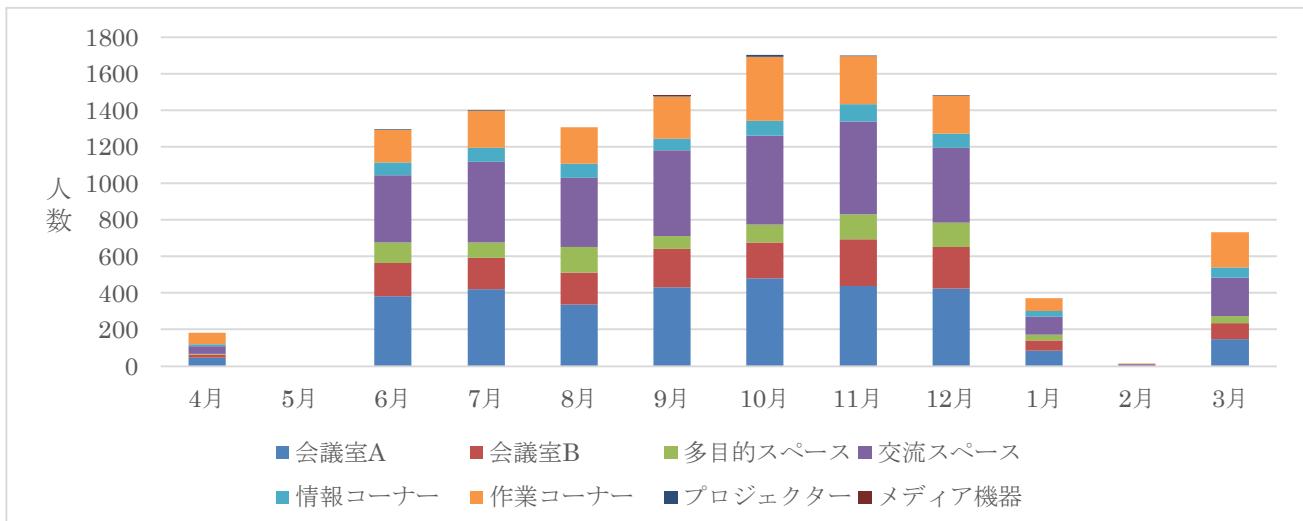
10月	480	195	100	486	83	349	10	0	1,703
11月	439	254	137	510	95	263	2	0	1,700
12月	424	227	135	409	79	205	2	0	1,481
1月	84	56	32	98	33	68	0	0	371
2月	0	0	0	10	0	1	0	0	11
3月	149	87	39	210	55	192	0	0	732
合計人数	3,195	1,574	852	3,425	639	1,955	20	1	11,661

○30分毎の1日平均利用人数



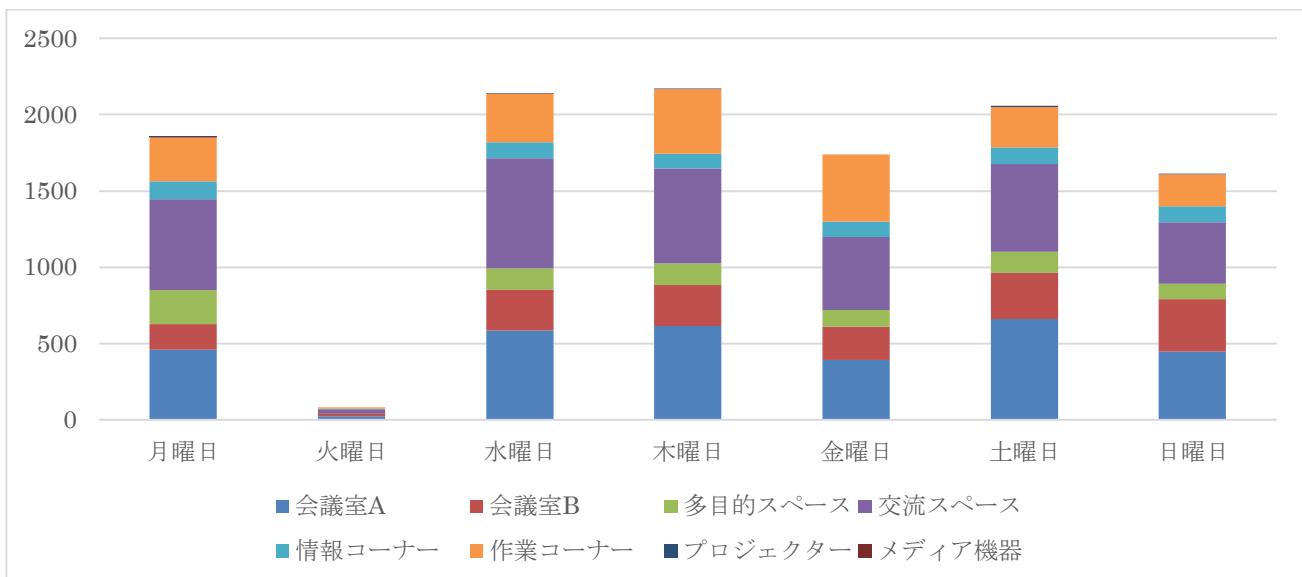
緊急事態宣言や自粛の影響で例年より強くなった傾向として、遅い時間になるにつれ利用人数が減っていきます。

○月別利用人数



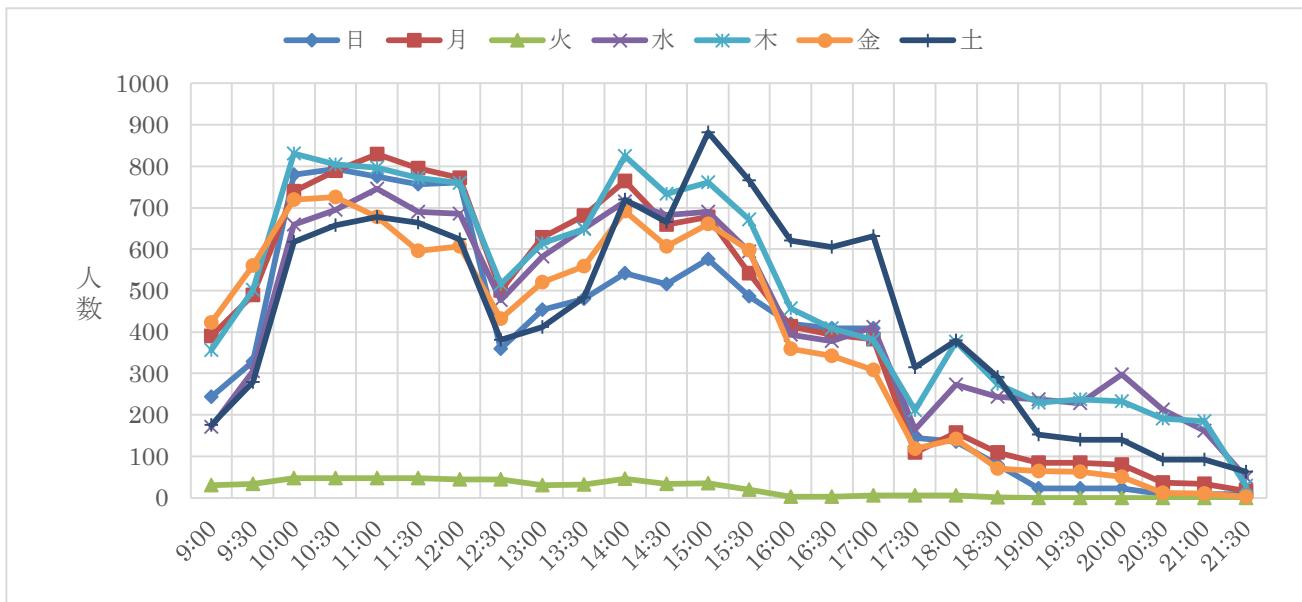
新型コロナウイルス感染拡大に伴い緊急事態宣言が発出されたことにより、4月4日～5月31日および2021年1月13日～3月7日までの期間が臨時休館となりました。

○曜日別平均利用者数



木曜日の利用が最も多く、水曜日がそれに続きます。昨年までと異なる傾向として、土曜日の利用割合が比較的高くなっています。祝日による休館日の変更により、火曜日にも若干数の利用がありました。

○曜日別・時間帯別 利用の推移



全体的に見るとほぼ同程度の推移となります。特徴的なのは平日でも曜日により利用傾向が違う点で、曜日を決めて定期的に利用している団体が多いことが伺えます。今年度は特に、夕方以降の利用率が低くなる傾向が強まりました。

(3) 市民活動プラザむつあい

期間 2020年4月1日～2021年3月31日(調査対象：211日(開館日))

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、4月4日～5月31日、1月13日～3月7日まで臨時休館しました。

場所 市民活動プラザむつあい

内容 市民活動プラザむつあい内、市民利用スペースの管理業務

対象 施設利用者 2020年度の延利用者数：1,756人

年度1日の平均利用人数：8.3人

年度利用件数：895件

年度平均利用件数：4.2件

<分館>

【利用件数】

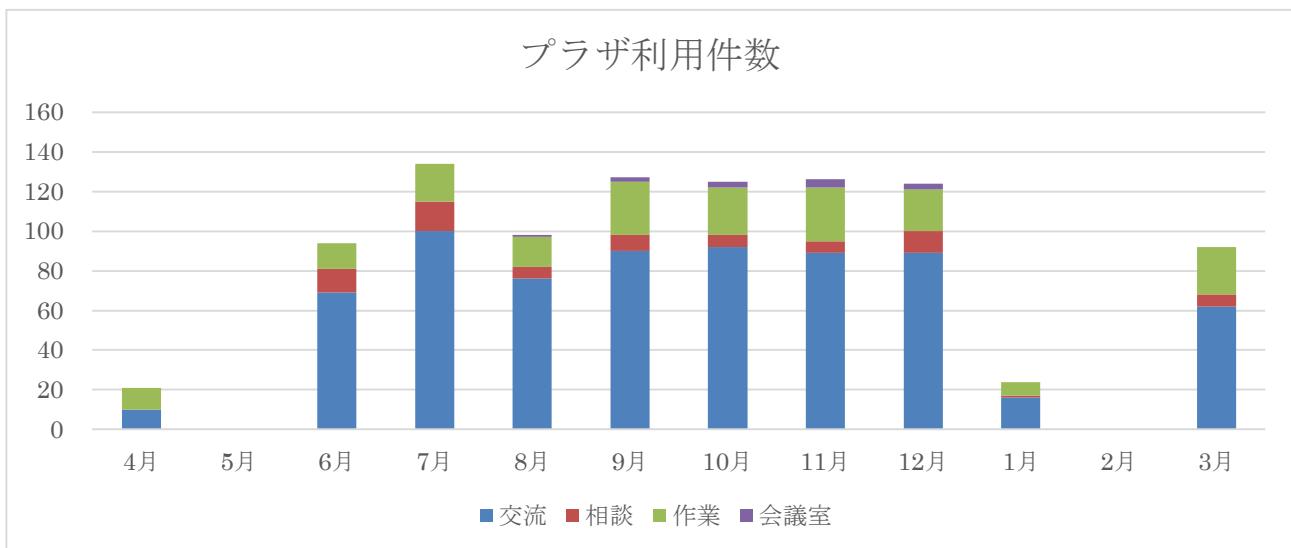
	交流		作業	会議	件数合計
	(うち 相談)				
4月	10	0	11	0	21
5月	0	0	0	0	0
6月	69	12	13	0	82
7月	100	15	19	0	119
8月	76	6	15	1	92
9月	90	8	27	2	119
10月	92	6	24	3	119
11月	89	6	27	4	120
12月	90	11	21	3	114
1月	16	1	7	0	23
2月	0	0	0	0	0
3月	62	6	24	0	86
合計	694	71	188	13	895

【利用人数】

	交流		作業	会議	人数合計	開館日数
	(うち 相談)					
	28	0	24	0	52	3
	0	0	0	0	0	0
	133	36	19	0	152	26
	208	33	27	0	235	27
	152	13	17	15	184	26
	170	17	34	6	210	26
	198	13	33	35	266	27
	185	14	33	34	252	25
	172	23	22	22	216	24
	26	2	7	0	33	7
	0	0	0	0	0	0
	120	13	36	0	156	20
	1392	164	252	112	1,756	211

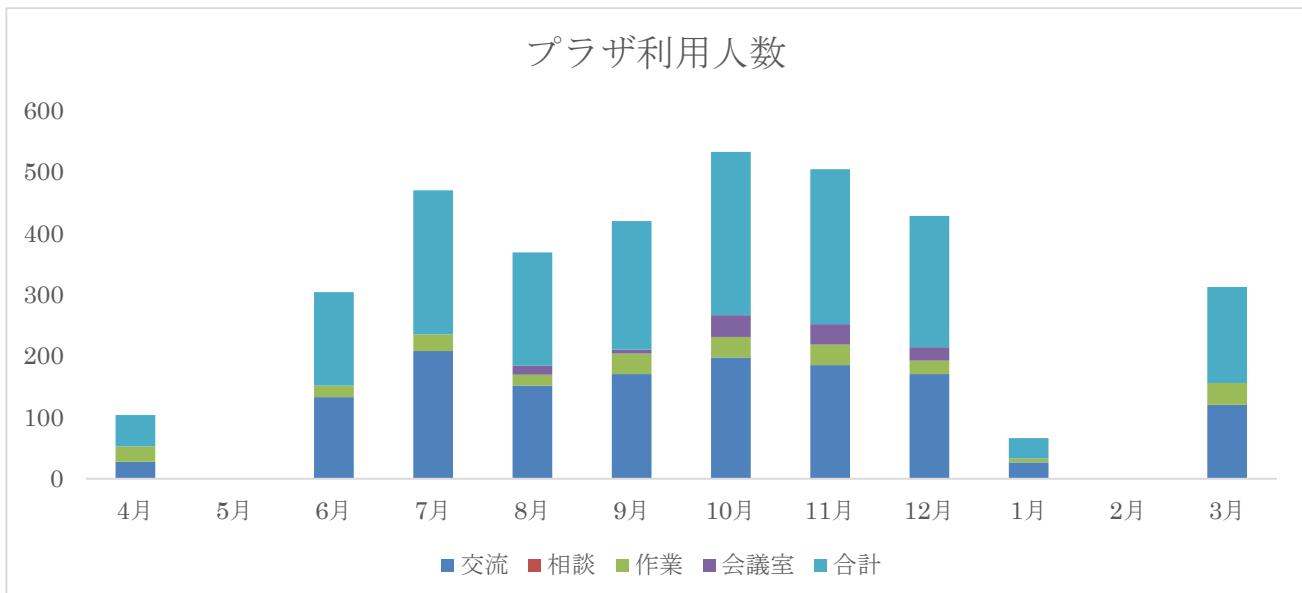
※相談件数は交流スペースに含む

○月別利用件数



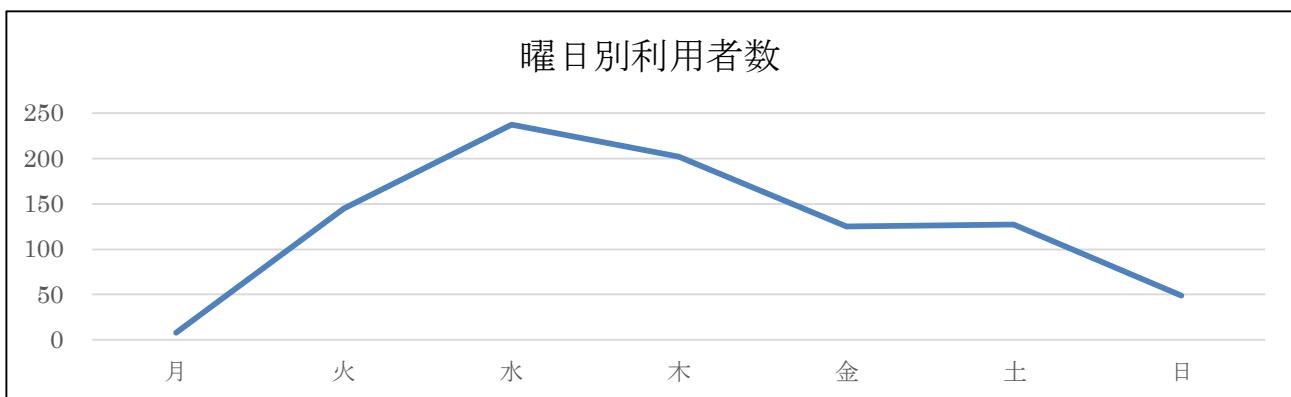
新型コロナウィルス感染症の影響により約4か月間にわたり休館となり、当然利用件数は前年に比べて大きく減少した。ただし、もともと相談や少人数での利用で来館される方の占める割合が高かったため、4割という減少幅は比較的抑えられたと考えています。

○月別利用人数



前述のとおり、新型コロナウィルス感染症による影響を大きく受けたため、月ごとの傾向が例年とは異なり、年間を通じた利用者数は前年の3,655人から1,756人と半分以下に減少した。前年度から1件あたりの利用者数が減る傾向にあったが、今年度は2人を下回り、より相談や作業等の割合が高まる結果となった。

○曜日別利用者数



前年度と同様に、平日に比べて休日の利用が少ない傾向となった。ただし、活動の専門的な相談を土日に受けることが多く、また講座を日曜日の午前に行うことが多いものの、そこに対する意見等も特に無いため、土日が重要な活動日であることは変わらないものと考えられる。

○時間別利用人数



午前と午後の利用がはっきり分かれ、17時以降は事業に関する相談での利用が大半を占める、例年同様のカーブを描く結果となった。ただし子どもたちへの学習支援で使われる場面が増えたことから、夕方の利用が増加したことが今年度の特徴と言える。

(4) 各種業務について

ア. 特定施設[会議室(2室)]の予約受付、貸出業務

本館利用状況

会議室(大) 利用件数 : 339 件

利用人数 : 3,195 人

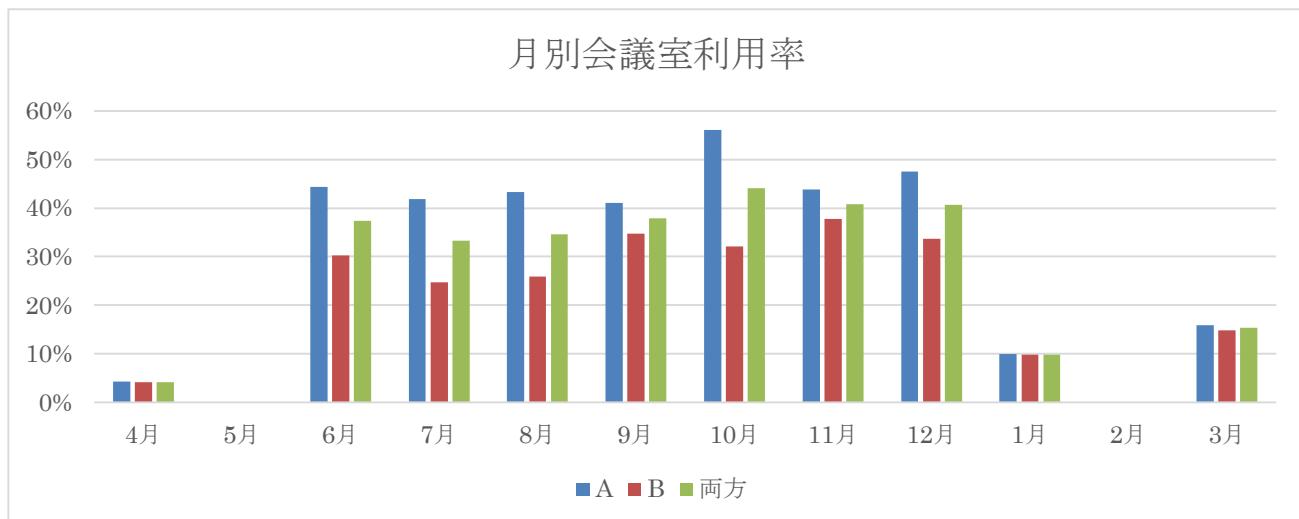
会議室(小) 利用件数 : 261 件

利用人数 : 1,574 人

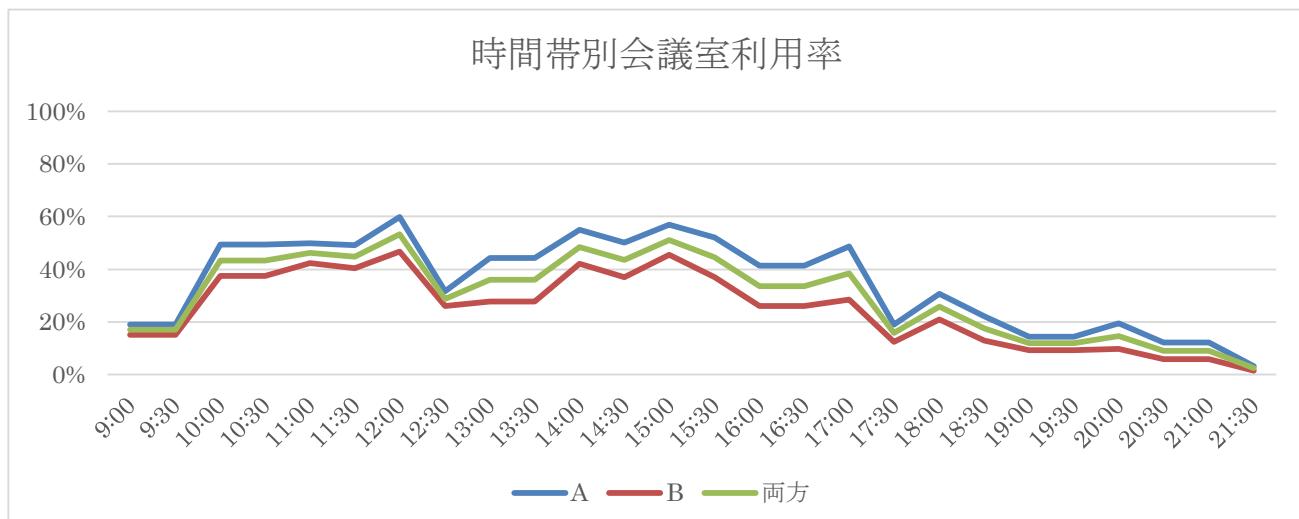
予約件数 1,550 件(平均件数 4.72 件／日)

内訳 : 新規 1,153 件、取消 235 件

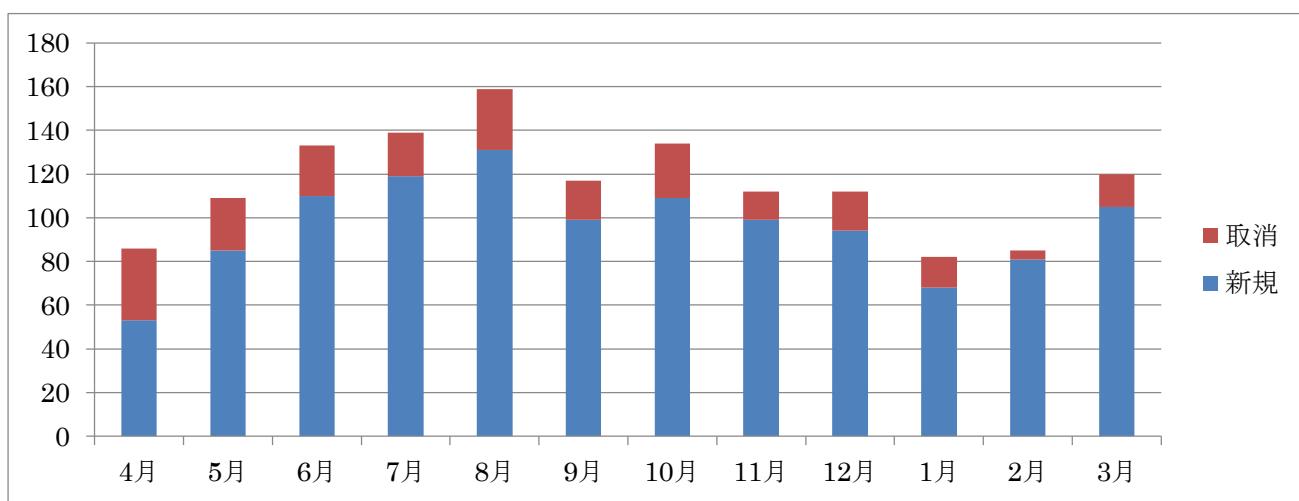
○会議室の月別利用率グラフ



○会議室の時間帯利用率



○会議室予約受付件数



分館利用状況

プラザむつあい内に会議室等の特定施設は無いが、登録団体の利便性のため、施設が入る「六会市民センター会議室等」の代行申請に関わる業務を行っている。今年度は公民館が利用を停止している期間が多くあったものの、使用可能な時期には定期的に複数の団体が利用した。

イ. 特定設備[ロッカー]の利用手続きに関する業務

本館：ロッカー(大) 設置数：24 個 利用数：24 個(利用率 100%)

ロッカー(小) 設置数：72 個 利用数：68 個(利用率 94%)

ロッカーの鍵の貸出および返却回数 貸出 1,556 回 返却 1,554 回

分館：ロッカー(小) 設置数：27 個 利用数：7 個(利用率 26%)

ダイヤル式のため鍵の貸出はなし、現在は指定管理者所有のロッカーとして設置している。

○年間を通じたロッカーの鍵の貸出・返却時間帯別件数（本館）



ウ. 作業機材等の貸出に関する業務

本館

- ・カラー印刷機(リース機 1 台)

利用件数：573 件

印刷枚数：52,002 枚(利用者報告枚数)

- ・簡易印刷機(3 台：内訳 リース機 2 台、指定管理団体所有 1 台)

利用件数：513 件

印刷枚数：558,114 枚(利用者報告枚数)

版下枚数：2,520 枚

※版下 1 回の平均印刷枚数は 228.48 枚程度であり、10,000 枚を超える作業は年間 7 件でした。

- ・カラーコピー機(リース機 1 台)

コピー枚数：110 件 5,433 枚(利用者報告枚数および利用者用 PC から出力したものを含む)

- ・紙折機 221 件
- ・裁断機 109 件
- ・シュレッダー 15 件
- ・丁合機 39 件
- ・利用者用 PC 979 件(使用回数は「PC コーナー利用表」提出数で計算)
内訳 PC-1 : 2 件、PC-2 : 230 件、PC-3 : 190 件、PC-4 : 53 件

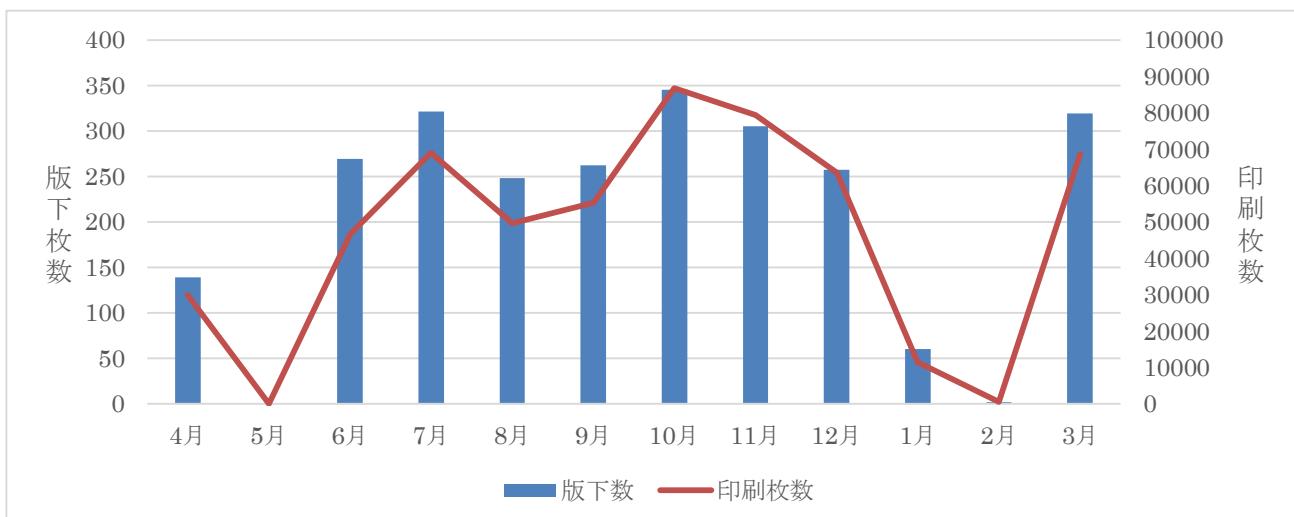
※PC-1 および 4 はデスクトップ PC(指定管理団体所有)、PC-2 および 3 はノート PC(リース機)

- ・レターケース設置数：150 利用数：148(利用率 98.67%)
- ・郵便物取次件数 755 件
- ・FAX 取次件数 13 件
- ・宅配業者取次件数(メール便と宅急便含む) 330 件

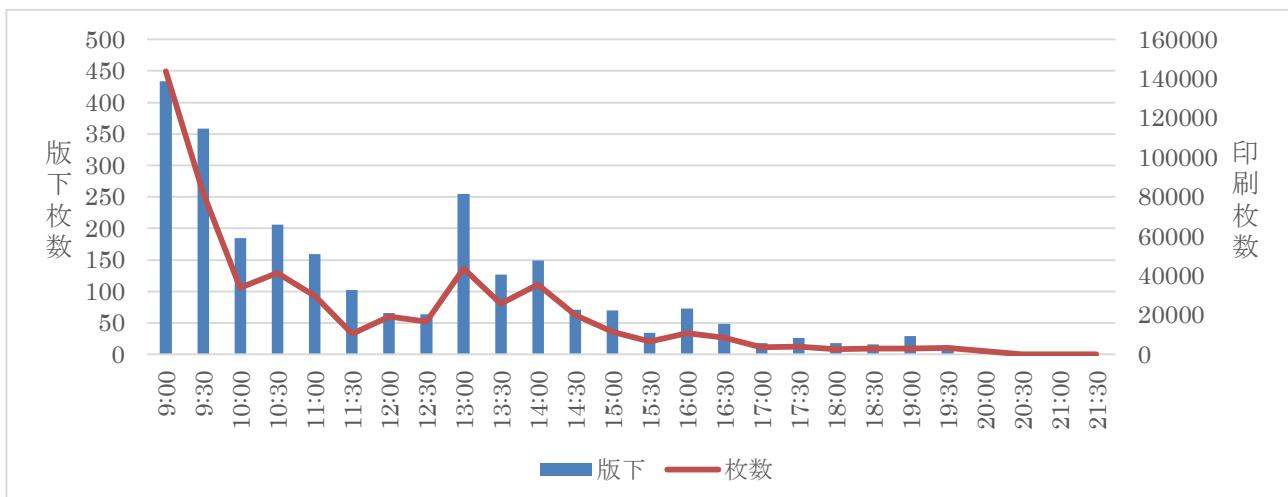
分館

- ・カラーコピー機(リース機 1 台) コピー：66 件 1,156 数
- ・紙折機：19 件
- ・裁断機：21 件
- ・帳合機：42 件
- ・印刷機：87 件 53,242 枚(印刷枚数) 599 枚(版下枚数)
- ・レターケース：0 件
- ・備考：機材に慣れない団体に対し、印刷機・その他機材の作業補助を 39 件行った。

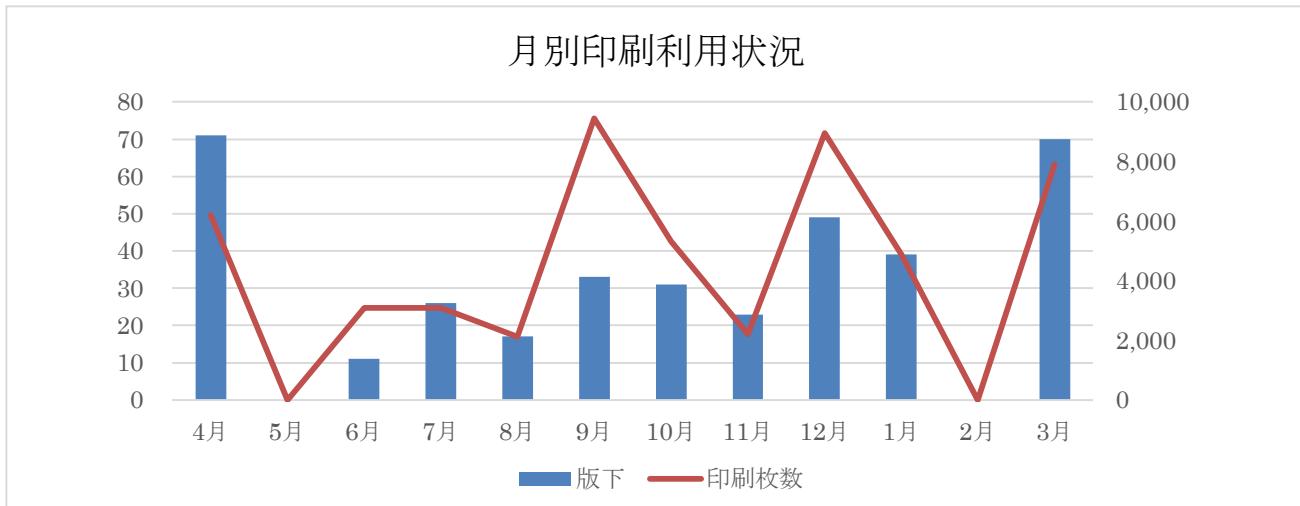
○月別印刷利用状況(本館)



○時間帯別印刷利用状況（本館）



○月別印刷利用状況（分館）



オ. 職員研修

1. スタッフミーティングおよび市との連絡会議の開催

- ・全体スタッフミーティング 2020年9月1日(火)

内容：市民活動支援施設全体の事業報告、情報共有、担当業務進捗状況報告

- ・マネージャークラスミーティング

内容：市民活動支援施設全体および施設運営組織における事業報告、情報共有、担当業務進捗状況報告

第1回 2020年4月23日(木)	第2回 2020年5月28日(木)
第3回 2020年6月25日(木)	第4回 2020年7月30日(木)
第5回 2020年8月27日(木)	第6回 2020年9月24日(木)
第7回 2020年10月22日(木)	第8回 2020年12月24日(木)

第9回 2021年1月28日(木)	第10回 2021年2月25日(木)
第11回 2021年3月25日(木)	

・プラザミーティング

内容：市民活動プラザむつあいにおける日頃の気づきの共有と対策及び今後のイベント内容等の検討

第1回 2020年4月1日(水)	第2回 2020年12月25日(金)
第3回 2021年2月16日(火)	

・市との連絡会議の開催

内容：業務計画の進捗状況報告、情報共有

第1回 2020年4月10日(金)	第2回 2020年5月8日(金)	第3回 2020年6月3日(水)
第4回 2020年7月8日(水)	第5回 2020年8月7日(金)	第6回 2020年9月10日(木)
第7回 2020年10月9日(金)	第8回 2020年11月6日(金)	第9回 2020年12月10日(木)
第10回 2021年1月7日(木)	第11回 2021年2月4日(木)	第12回 2021年3月4日(木)

・六会市民センター内連絡会議

内容：業務等に関する情報共有

第1回 2020年4月16日(木)	第2回 2020年5月28日(木)	第3回 2020年6月18日(木)
第4回 2020年7月16日(木)	第5回 2020年8月20日(木)	第6回 2020年9月16日(水)
第7回 2020年10月21日(水)	第8回 2020年11月18日(水)	第9回 2020年12月16日(水)
第10回 2021年1月20日(水)	第11回 2021年2月17日(水)	第12回 2021年3月17日(水)

※1月、2月、3月は緊急事態宣言等の理由により中止。参考までに予定日を掲載した。

※複合館全体での防災訓練：第1回 11月25日(水) 避難訓練

第2回 2月10日(水) 水消火器訓練、消火器及び分電盤の位置確認、
防災倉庫の見学を行った。

2. 内部研修

- ・本年度は1か所に集まっての実施無し
- ・普通救命講習会 2020年11月15日(日) 2名参加

3. 外部研修

- ・NPOのためのZOOM研修

内容：ZOOM研修開催の手法を学ぶ

日時：6月23日、25日 19～20:30

会場：ZOOM

主催：NPO 法人市民セクター横浜

- ・NPO のための事業戦略づくり基礎講座

日時：2020 年 8 月 25 日 14:00 – 16:00

会場：オンライン

主催：NPO サポートセンター

- ・地域さんかく塾

内容：自宅でできる介護予防と社会とのつながり

日時：9 月 7 日 14:00~17:00

会場：市役所&ZOOM

主催：藤沢市役所地域包括ケアシステム推進室

- ・ボランタリー活動支援施設スタッフセミナー

日時：プログラム 1 2020 年 10 月 13 日（火）13:30 – 15:30

プログラム 2 2020 年 10 月 27 日（火）13:30 – 16:00

会場：オンライン

主催：かながわ県民活動サポートセンター

- ・神奈川県災害復興支援ネットワーク研修

内容：県内の長期にわたる災害復興支援のネットワーク構築研修

日時：11 月 3 日 10:00~16:00

会場：三浦市マホロバマインズ

主催：災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ

- ・日本 NPO 学会第 22 回年次大会

内容：年次大会

日時：11 月 21 日、22 日 9:30~18:20

会場：ZOOM

主催：日本 NPO 学会

- ・「SDGs 市民カレッジ 2020～SDGs 時代を生きる私たちの SDGs～（全 6 回）」

日時：2020 年 9 月 25 日～12 月 15 日 15:30 – 17:30

会場：オンライン

主催：(一社)SDGs 市民社会ネットワーク

- ・日本の民間公益活動の起爆点がここにある

内容：山岡義典氏が、サードセクター論と 80 年代の時代精神を語る

日時：2021年1月19日（火）14：00～16：00

場所：Zoom ウェビナー

主催：国立民族学博物館出口正之研究室

- ・CSO 資金調達力講座「初めて市民活動をする人のための100万円の集め方」

日時：2021年2月19日（金）19：00～21：00

会場：オンライン

主催：特定非営利活動法人 佐賀県CSO推進機構

- ・一般市民向け 応急手当 WEB講習

日時：スタッフごとに個別

会場：オンライン

主催：総務省消防庁

(ネットワーク会議参加状況)

- ・CIS ネットワーク（「新型コロナウイルス」NPO支援組織社会連帯）

月1回 ZOOM会議開催

- ・みんなのネットワークかながわ

月2回 ZOOM会議開催

（5）市民活動に関する人材の育成及びネットワーク化の推進に関する業務

ア.全世代に向けた人材育成事業

1.人材育成に重点を置いた連続講座事業

「志塾ふじさわ2020」（プラザにおいて年1回）

日時：第1回 2021年2月28日（日）10:00～11:30

第2回 2021年3月7日（日）10:00～11:30

第3回 2021年3月14日（日）10:00～11:30

会場：Zoom上

内容：プラザの活用方法と事例紹介から団体の活動を支える

参加者がお互いの課題を知る。これから踏み出したかの新たな視点を考える連続講座

イ. 主に中学生や高校生等青少年世代等に向けた人材育成事業

1. インターンシッププログラム

指定管理者の「地域でつながるワカモノ×NPO インターンシッププログラム」事業のうち、団体の支援に関する部分を協力することで、若者の人材育成だけでなく、団体の受入体制強化を支援した。

2020年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、担当者向けイベントは行わず、受け入れに関

することは団体と個別のやりとりをしつつ進めていった。

期間：2020年10月17日（土）～2021年1月15日（金）

成果発表会：2021年3月20日（土）14時～16時

インターン説明会・見本市・ボランティア講演

・施設外でのインターンシップ①

インターンシッププログラム 受入団体3団体（順不同）

(N)アズヴェール藤沢スポーツクラブ、障がいのアナ、(認N)藤沢市民活動推進機構

団体担当者向けイベント：なし

・施設内でのインターンシッププログラム②

※(認N)藤沢市民活動推進機構の実施事業に協力

実施期間 随時

内容：市民活動推進センターおよび市民活動プラザむつあいにおける事業補助等

学生：6名（神奈川大学、多摩大学、日本大学、大妻多摩中高）

LITALICO ワークス（横浜戸塚を経由して藤沢や横浜など近隣センターから受け入れ）

受け入れ3名 説明会3名

おしごとチャレンジ藤沢（運営：(N)ドリームエナジープロジェクト）1名

・ボランティア・サポーター受入団体ネットワークの構築および研修会の開催

2020年度は新型コロナウィルス感染症の拡大を受け、担当者向けイベントは行わず、受け入れに際することは団体と個別のやりとりをしつつ進めていった。例年は情報交換会や交流会を実施している。

2. ボランティア体験プログラムの実施（随時）

開催月	学校名	参加者	備考
2020年7月	藤沢総合高校	高校生（希望者のみ）	ボランティア講座、動画作成の上、上映

例年は夏休み前の時期を中心に各校から4月頃にボランティア講座等の依頼が来ていたが、2020年度は新型コロナウィルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言が発出された。同時期以降しばらくの間、学校側による関係者以外の入校を伴う企画実施がなくなったため、今年度は動画作成の上で上映した1件のみとなった。2021年度については、2020年度末時点ですでに出張講義のご依頼が来ている。

ご参考：2019年度の実施校

神奈川大学、鎌倉女子大学、湘南学園中学校高等学校、多摩大学、藤沢総合高校、日本大学

3. 学生のボランティア活動参加促進

開催日	会場	参加人数	備考
9月3日	オンライン	2名＋サポートメンバー2名	NPOに関する講義 インターン説明会

9月23日	オンライン	2名+サポートメンバー2名	NPOに関する講義 インターン説明会
9月25日	オンライン	2名+サポートメンバー2名	NPOに関する講義 インターン説明会
9月27日	オンライン	3名+サポートメンバー2名	NPOに関する講義 インターン説明会
9月29日	オンライン	1名+サポートメンバー2名	NPOに関する講義 インターン説明会
10月10日	オンライン	1名+サポートメンバー2名	NPOに関する講義 インターン説明会

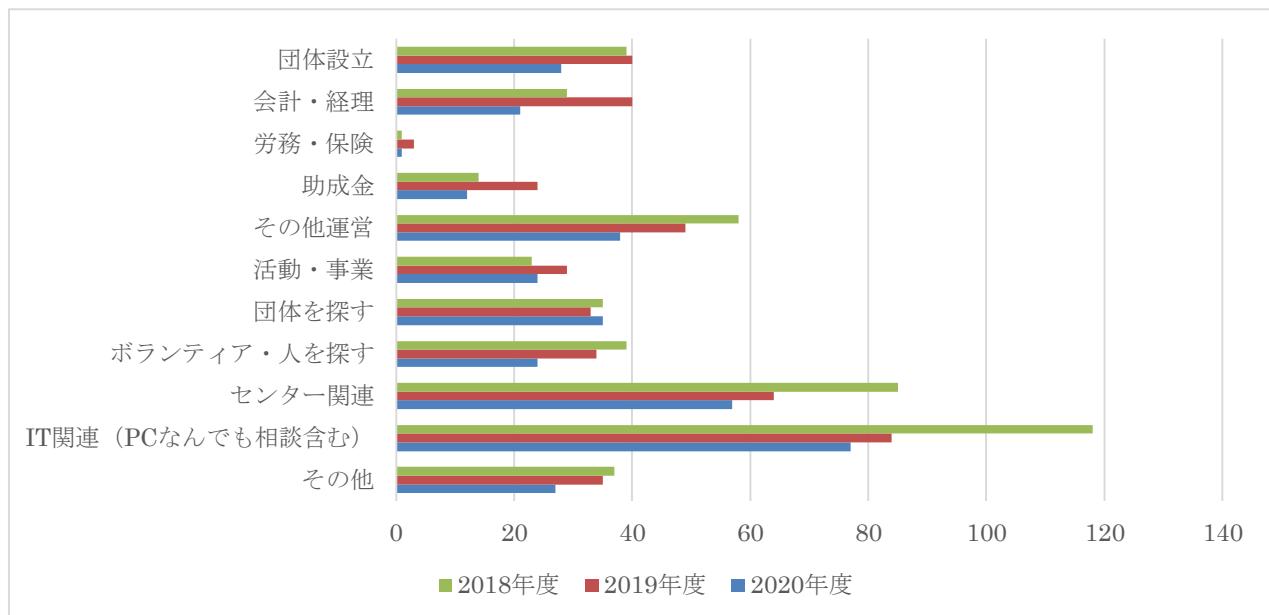
ウ. 相談およびコーディネート、特定非営利活動法人の設立および運営等の相談に関する業務

1. NPO活動相談員(※)およびセンター・プラザ職員による相談の実施

※NPO活動相談員：大熊 康平

相談件数 446件 (センター344件、プラザ102件)

相談内容内訳：以下グラフの通り(過去2事業年度との比較、数値は2020年度のもの)



・推進センターとしての考察

(相談全体の傾向について)

全体的な傾向として、相談件数は3年連続で減少しています。臨時休館により開館日数が例年の7割へ減少したこともあり、相談件数は昨年比で79%となり、2割ほど減少しました。

相談項目ごとにも全体的な減少がみられます、「団体を探す」という趣旨でのご相談は、昨年比で件数的にも増えています。連携や支援の相手など、コロナ禍による活動の方向を探る団体からのご相談

や、支援してくれる先の団体を探す個人の方からのご相談がありました。また、IT相談は、コロナ下においてもニーズの落ち込みが少なく、団体としても喫緊の課題であることがうかがえました。

その他、活動・事業相談及びセンター関連の相談は、開館日数の減少に比較し相談件数の落ち込みは少なくなっています。

(相談手段について)

例年の相談手段は直接のご来館によるご相談が75%、それ以外が25%程度で推移していました。2020年度はコロナ禍やそれに伴う臨時休館の影響もあり、ご来館が65%、それ以外が35%となりました。直接のご相談のニーズがいまだ多いものの、休館時に周知していた電話相談を一定数ご利用いただけました。

(相談者について)

今年度は個人の相談が全体の相談の2割を占め、ボランティアや寄付のお申し出が昨年度より増加しました。また、生活困難者を含む個人から支援団体を探す依頼などの問い合わせがありました。

・プラザむつあいとしての考察

今年度の相談件数は102件（電話・メール等含む）でした。主な相談内容としては、「ITに関する相談（52件）」が半分以上を占め、Zoom等のオンラインコミュニケーションツールの使い方や、そのためのPCやスマートフォン全般に関わる相談を多く受けました。

また団体の継続方法（16件）や、その手段としての助成金等の活用に関する相談（15件）も多くあり、これらの相談件数や割合から見ても、新型コロナウィルス感染症の影響が大きかったことを感じます。2月と3月にも講座を行いましたが、プラザとしてサポートできることを引き続き具体的に発信していきます。

2. 専門相談員（アドバイザー）対応相談

商標相談	：弁理士 山口 康明氏	1件
税務相談	：税理士 萩野 直也氏	2件
労務相談	：社労士 渡辺 幸夫氏	1件
協働相談	：手塚 明美	97件
協働相談	：堀 千鶴	12件



専門相談対応には、パンフレット『アドバイザー相談・講師派遣リスト「NPOを応援する16人の専門家」』を活用し、相談団体とマッチングを行っています。

3. 「NPO運営相談サポートテラス」への相談および運営協力

金融機関等の5者が連携し、団体運営の支援や融資に関する相談会を年4回（原則：5月・8月・11月・2月）実施し、そのうち2回は講座を実施しています。今年度は新型コロナウィルス感染症の拡大により相談会・講座は見送りとなり、次年度からの講座実施についてコロナ禍を踏まえた上で方向性を定めました。新型コロナウィルス感染症対策については、個々に融資や助成金などの仕組み設けていたため、情報交換を行いました。

※5 者とは、「湘南信用金庫、日本政策金融公庫、神奈川県信用保証協会、藤沢市市民自治推進課、藤沢市市民活動推進センター」を指します。

・運営会議

第1回 2021年1月27日（水）15:00～16:00 藤沢市役所7F 7-2会議室

（6）市民活動に関する情報の収集および提供に関する業務

ア. 情報誌の発行

1. 情報紙「Newsletter（ニュースレター）・F-wave（エフウェーブ）」の発行

6月より情報誌を「F-wave」という名称に改称しました。内容も団体の活動に直接スポットを当てる特集や、団体紹介、活動に関わる知識や技術の紹介など、より活動の現場に近い内容へと変更していきました。

発行頻度：月1回(2020年4月～2021年3月、計12回発行)

発行部数：約1,900部／回

配布先：登録団体、利用団体、市内NPO法人、

サポーター、アドバイザー、市内公共施設、国内NPO支援センター他

発行	特集テーマ	NPO TIPS	コラムテーマ
4月	新型コロナウイルスの流行と市民活動	総会の準備は定款の確認から	BCPへの意識にむけて
5月	「活動相談をご活用ください！」大変な時だからこそ、手を取り合って支えあう。	オンライン会議のコツ	Zoom会議に参加
6月	食と免疫力～カラダが一番の資本～	複式簿記って何？	WITH COVID-19
7月	バランスを意識して、健やかな活動を！	補助金助成金申請に大切なコト	ふじさわの緊急支援
8月	代替ではなく、「配信」だからこそできること	イベント参加をオンラインで受け付ける方法	わたしにできるコト
9月	市民で守る湘南の海	「配信動画の撮影」3つのポイント	コロナ禍における避難行動のための準備
10月	踏み出すと「楽しい」	知っていますか。「協働コーディネーター」	NPOは信頼できるのか
11月	まちめぐりから見える「場」の大切さ	組織の健康診断で「今」を可視化	ペーパーレス→サステナビリティ

12月	何かしたいを形に	ボランティア 受け入れのステップ	「共感する寄付」から 「信頼する寄付」へ
2020年 1月	市民活動支援施設 2020年 3大ニュース	一番早い、助成金 の取り方	市民創造社会元年
2月	つながることで 0 から 1 へ	どうしてボランティア case1	ボランティアという言葉
3月	コロナ禍での助成金のイチ役割	どうしてボランティア case2	震災から 10 年 市民活動の役割

3. 市民活動団体情報紙「情報クリップ」の発行

発行頻度：月 1 回(2020 年 4 月～2021 年 3 月、計 12 回発行)

発行部数：約 1,900 部／回

配布先：ニュースレター、F-wave 同様

4. ボランティア情報誌「ボランティアーズ」の発行

第 25 号：VOLUNTEERS2021 特別号

情報収集期間：2020 年 11 月～1 月

収集情報数：424 件（※2021 年 1 月 23 日時点の登録団体数）

編集期間：2020 年 11 月～1 月

発行月：2021 年 1 月

発行数：7,000 部

配布箇所：175 箇所

配布協力一覧：市内施設・学校・団体・NPO 事務所・店舗（セブンイレブン・江ノ電電鉄・小田急電鉄・湘南モールフィル等）



イ. ホームページの作成・管理

1. 本館

更新総計：2,560 件 ※更新頻度：原則週 3 日以上(1 日 3 回程度)

前年比 70.02% (前年度 3,656 件)

更新内訳：センター情報 48 件 団体イベント情報 518 件

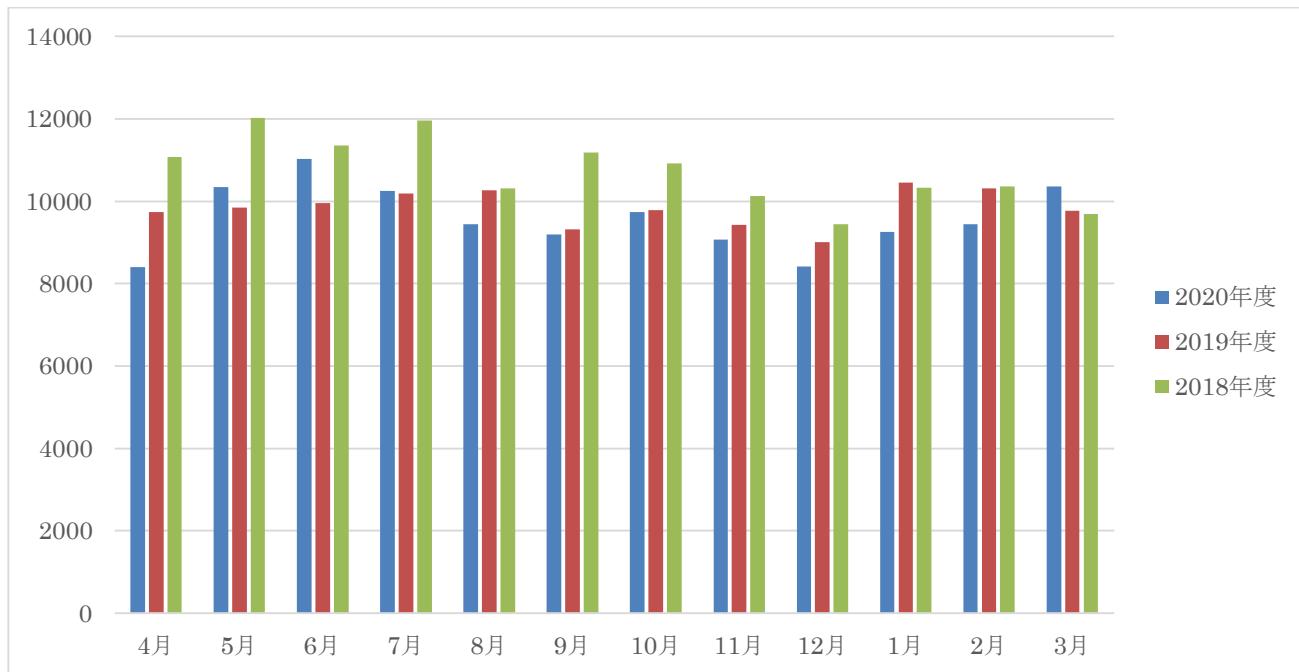
登録団体情報 444 件 会議室予約状況 1,550 件

アクセス数：114,931PV(1 日平均 314.87PV) 前年比 97.35% (前年度 118,054PV)

例年と違い臨時休館などの理由で施設利用に関する数字は大幅に変化があった年でしたが、様々な状況に対しての市民活動支援に関する情報の収集と発信に努めた結果、前年度とほぼ変わらないアクセス数の推移となりました。休館期間を挟んだ月はアクセス数が多くなっており、登録団体や市民の

方々も開館状況や支援情報などに強い関心を示していたことがうかがえます。検索ワードにはフードバンクといった新しい概念もランキングに入ってきており、市民活動の情報分野においても大きな転換点になる年だったのではないでしょうか。今後は社会情勢や利用者のニーズを踏まえた発信と収集をより一層心掛けていければと考えています。

○本館月別アクセス数推移(過去2年度と比較)



2. 分館

アクセス数：3,834PV（前年度 4,571PV）

更新回数：81回（記事31回・つぶやき50回）

○分館月別アクセス数推移



ウ. メールマガジンの編集・発信

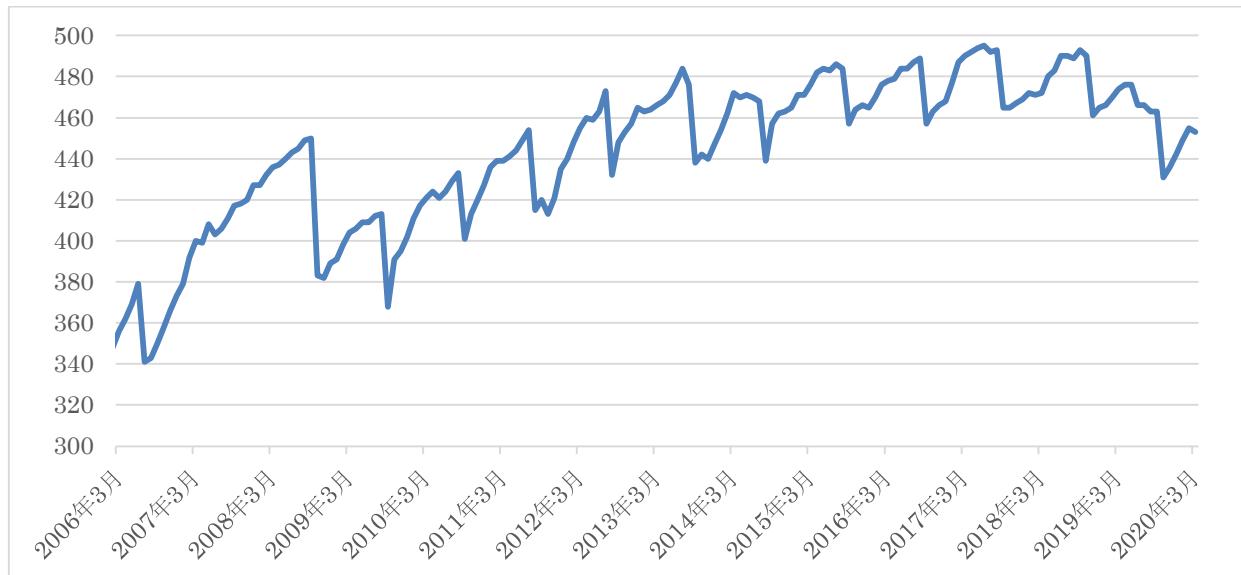
定期号：9回 ※原則毎月発行 特別号（臨時休館時等）：10回

発信先数：3,221件（2021年3月31日現在）

発信対象：メールマガジン購読申込者（ホームページ上から購読申込み可能）

エ. 市民活動データベースの作成（登録団体の管理）

- 登録団体数：419団体（2021年3月31日現在）※2007年度からの推移グラフ



延べ登録団体数は1,110団体となりました。登録団体には各団体の事業年度終了後に更新手続きをお願いしており、現在の有効登録団体数は419団体となっています。2020年度の抹消理由としては新型コロナウィルス感染症の拡大により活動休止中とのご連絡が散見されており、更新期日切れによる抹消団体についても一定数が同様の理由であることが推測されます。

（各年度減少があるのは、登録更新書類の未提出による一時的な抹消があるためです。）

オ. 持ち込み情報の収集と提供およびデータ管理

- 収集情報数：1,710件（前年比66.1%）

※持込形態内訳

来館：227件、郵便：1,266件、府内メール：157件、FAX：6件 Eメール：19件

スタッフ持込：35件

※情報形態内訳

団体PR 153件、発行物 974件、イベント 532件

ボランティア募集 12件、NPO支援情報（助成金等） 176件、その他 39件

- 情報提供数：8,829件（前年比91.14%）

※内訳

情報ラック 918件 掲示板 563件 ファイリング 1,658件 メールマガジン 564件

HP(イベント情報) 518 件

情報クリップ 198 件(イベント情報、支援情報等)

市民活動コーナー 1,632 件(17 団体×年間 6 回×16 箇所(市民センター・公民館))

ボランティア情報 50 件(VOLUNTEERS Web 更新回数)

ウスイホーム(株) 発行情報誌への藤沢地区イベント情報提供 13 件

レディオ湘南「palette」による情報発信 46 回(※)

※法人自主事業紹介、市民活動団体紹介、市民活動支援施設事業紹介等

カ. 市外市民活動団体・機関が発行する情報紙等および支援情報の収集・管理

掲示板(団体情報コーナー、NPO 支援情報コーナー、センター情報コーナー)

配架ラック 10 台(団体情報 5、支援情報 1、市民活動関連書籍閲覧 2、行政機関 2)

情報専用テーブル 3 台(持込情報 1、助成金等支援情報 1)

団体情報ファイル(登録団体に関するもの、地域別、分野別等含む) : 457 冊

定期的に交流および情報誌等の交換を行っている各地 NPO 支援機関・施設 : 336 か所

キ. 市民活動に関する図書、研究誌等の収集、管理および貸出

推進センター

図書・研究誌等蔵書数 2759 件(2020 年度登録数 99 冊 定期購読含)

提供場所 館内情報コーナー(書籍棚)

提供方法 閲覧及び貸出(貸出可能書数 713 冊)

貸出登録者 140 名(2020 年 3 月末現在延べ人数)

プラザむつあい

図書・研究誌等蔵書数 184 冊

提供方法 閲覧および貸出(5 回)



(7) 藤沢市市民活動推進計画に定める事業に関する業務

「藤沢市協働コーディネーター」を設置:堀 千鶴、手塚 明美

業務内容

- ・市民活動支援施設における相談業務(相談件数は先述のアドバイザー相談件数に記載)
- ・藤沢市における協働コーディネーター業務(※推進センター業務外)

「ミライカナエル活動サポート事業」に関連したアドバイスやオブザーバー参加

実施日	内容	備考
6 月 23 日	募集説明会	出席と協働コースの補足
7 月 30 日まで	書類審査対応	エントリーシートの所感作成

8月6日	書類審査（プレ審査）	
9月1日 ～ 10月19日	コーディネーション対応	計12回9団体 ※一部の団体は2回の実施
11月14日	一次審査対応	公開プレゼンテーション
1月30日	二次審査対応	公開ヒアリング
2月24日 3月5日	契約に向けたサポート	2団体、各1回

（8）市民活動に関する調査および研究に関する業務

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急アンケート調査

調査目的：新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、市民活動にどのような影響が及ぼされたのか、
例えば、イベントやセミナーの中止による損失の状況等を把握すること。また、これを機に
運営の工夫点などを可視化し、仕組みの拡充を図れるようするため

実施期間：2020年3月15日（日）～2020年4月30日（木）

調査対象：藤沢市市民活動支援施設に関わりのあるNPO・市民活動団体および個人等

回答数：計44件

withコロナ社会の市民活動状況調査

調査目的：登録団体・市内NPO法人が新型コロナウイルス感染症拡大の影響をどの程度受けているか、
直面している課題や必要とする支援は何なのかを明らかにして、今後の支援につなげる。

実施期間：2020年11月10日（火）～2021年1月8日（金）

調査対象：藤沢市市民活動推進センターの登録団体（2020年11月5日現在、414団体）

未登録の藤沢市内のNPO法人 115団体

計529団体

回答数：213件/529件 回収率：40.2%

（9）市民活動に関する人材の育成および各種相談に関する業務

ア. 市民活動に関する人材の育成および交流に関する業務

1. サポートクラブの管理運営

登録人数 サポーター：133名（※） アドバイザー：28名

※内訳 事務力アップコース 56名、企画運営コース 53名 重複あり

内容

事務力アップコース

主な活動：情報誌の発送作業、館内管理の補助、コロナ対策の除菌等

館内景観サポート（季節の飾り）および生花の設置（各テーブル）等

企画運営コース

主な活動：センター主催事業等の運営サポート

- ・センターのIT環境整備および利用者のITサポート
- ・パソコンなんでも相談 週1回
- ・利用者用PCメンテナンス 週1回
- ・センター主催事業の企画・運営や他団体イベントの運営補助等
- ・配架サポート：市内各公民館・市民センターへチラシの配架
- ・ボランティアーズ：VOLUNTEERS誌面制作(市民活動団体やボランティア活動の取材等)
- ・分館「市民活動プラザむつあい」事業に関するサポート

本年度は新型コロナウイルスの影響によってサポーター同士の交流や、館内事業等へのご協力をお願いすることが難しくなっていた。特に緊急事態宣言発出時は顕著であったため、市民活動支援施設の近況をお伝えしたり、制限の大きい環境でどういったお手伝いをしていただいたか等をお伝えするため、サポーター向け情報誌「サポートクラブレター」を月1回のペースで発行した。

実施日	内容	備考
11月25日	市役所パネル展示設営	
11月28日	サポーター交流会『みんな今何している?』	サポートクラブ内外での活動に関する情報交換等
12月27日	推進センター大掃除	
3月5日	書き損じはがき整理	インターネットショッププログラムのための寄付募集事業
月1回	情報誌、講座チラシ等封入	
週1回	パソコンなんでも相談	ITサポーターによる個別相談対応

2. サポートクラブによる事業補助

- ・被災地へのPC寄贈（修理の上）

- ・藤沢市市民活動推進センター大掃除

日時：2020年12月27日（日）10:00～12:00

会場：藤沢市市民活動推進センター

補助内容：施設の大掃除のサポート

3. 市民活動団体の人材育成および広報活動啓発

- ・市民活動団体の活動紹介による広報支援

日時：2020年11月25日（水）13:30～15:30

会場：藤沢市役所本庁舎1階展示スペース

補助内容：市民活動団体の紹介パネルの設置



4. 他支援施設との連携

- ・視察および情報交換等

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、例年5～10件程度依頼があった視察受け入れの実施はなし。県内外からオンライン講座・イベントの見学や受講希望があったものを記載する。

日程・講座内容	来訪組織等の名称・人数
2020年5月23日（土） マネジメント講座「小さな組織のTwitterコミュニケーション」	県内市民活動支援施設（1名）
7月23日（木） マネジメント講座「NPOのための日々の会計整理」	県内外市民活動支援施設（4名）
10月10日（土） マネジメント講座「NPO入門～知っておきたいNPOのこと～」	県内外市民活動支援施設（4名）

- ・かながわ県民活動サポートセンターとの連携

①アドバイザー相談コーナー（実施：（一社）ソーシャルコーディネートかながわ）との相談事例の共有等

②ボランタリー活動支援施設CEOミーティング

神奈川県内支援施設長および当該施設の所管課長を対象として、各回グループワークや情報共有等

イ. 利用に関するアンケート業務

利用者の意見の集約

推進センター意見数37件

内訳：施設関係5件、設備関係3件、事業関係4件、お礼22件、その他3件

プラザむつあい意見数19件

内訳：施設関係0件、設備関係2件、事業関係0件、お礼17件

○意見の一部抜粋

(1)施設に関する意見

・煙草の匂いが気になった。

- ・zoom会議をする場所がなくてとても困って、ここならと来ました。本当に有難くてまたセンターへの感謝が倍増しました。ありがとうございました。快適につながりました。
- ・寒かった

(2)設備に関する意見

- ・スタッフの方が印刷などていねいに対応していただきありがとうございました。
- ・印刷機も新しく使いやすくて、助かりましたありがとうございます。(プ)
- ・コンピューターのあつかい方いろいろありがとうございます。(プ)

(3)事業に関する意見

- ・スマホについていろいろ助けていただきました。
- ・手塚事務局長から貴重な御意見頂き有難うございました。

○意見の反映と対応(意見提案箱への投書や、利用表への記載等一部抜粋)

・となりの机の方がベランダで喫煙され、部屋の中に煙が流れこんでつらかったのですが、それはセンターとしてOKなことですか?会議中で何も言うこともできなくてここにかいてすみません。
→「健康増進法」に基づき、喫煙に関しては2階部分であること、締め切りにより完全隔離ができることから屋外(ベランダ部分)にてお願いしておりました。2020年度については新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言後の施設運用において、窓を少し開けています。現状受動喫煙の防止措置がとれない状況になっていると承りましたので、早急に喫煙を不可といたします。

・郵便物の角がカットされて届いた。深いカットだったので心配になった。
→支援施設からの発送物をゆうメールにてお送りする際、郵便法における「信書」でないことを確認できるよう、中身を見ることができる形にカットする必要があります。当施設からお送りする郵便物については、登録更新書類を同封したものを除きほぼ該当します。カットの深さについてはスタッフ・ボランティアスタッフに周知して、深くなりすぎないように努めます。手作業で行っているため、一回ごとに多少のばらつきが出ますので、その点ご留意いただけすると幸いです。

(10) 会計報告

(センター・プラザ合算)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
施設利用収入	962,000	536,850	会議室、ロッカー
機器利用収入	3,400,000	3,140,140	印刷機・コピー機・利用者用電話
企画事業収入	815,000	112,550	受益者負担金（研修講座参加費、サポート負担金他）
その他収入	1,001,000	1,351,363	指定寄付、団体拠出金
指定管理料	36,169,963	36,169,963	藤沢市より
収入合計	42,347,963	41,310,866	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
運営	運営管理人件費	5,981,642	5,558,331 1名(手当・法定福利費用・通勤交通費含む)
管理費	事務費	380,000	642,470 事務消耗品、研修費、労務・運営管理事務費他
運営管理費計		6,361,642	6,200,801
館内	館内管理人件費	11,715,648	17,215,312 給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
管理費	賃借料	3,400,000	2,161,690 カラー印刷機・簡易印刷機・複写複合機・PC・丁合機・紙折機等
	印刷機等貸出機材経費	1,300,000	1,008,031 インク・トナー・マスター・消耗品
	清掃委託費	800,000	698,585 館内清掃委託費
	備品修繕費	350,000	20,496 館内設備の軽微な維持修繕費用及び備品購入
	福利厚生費	200,000	184,975 研修費、保険料
	事務費	620,000	582,757 会議費・通信交通費・消耗品費・通信費・雑費
管理費小計		18,385,648	21,871,846
企画	事業担当人件費	7,875,992	5,681,068 給与、通勤交通費、法定福利費、報酬
事業費	企画事業費	5,120,000	4,221,733 講師料、事務経費、交通費、通信費等
事業費小計		12,995,992	9,902,801
経費合計		37,743,282	37,975,448
管理費		754,866	1,519,018 経費合計×2%
小計		38,498,148	39,494,466
	消費税	3,849,815	1,816,400 支払い分
支出合計		42,347,963	41,310,866

(センター)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
施設利用収入	950,000	518,650	会議室、ロッカー
機器利用収入	3,200,000	3,028,740	印刷機・コピー機・利用者用電話
企画事業収入	800,000	94,550	受益者負担金（研修講座参加費、サポート負担金他）
その他収入	1,000,000	1,347,023	指定寄付(23,795)活動助成金(250,000) 団体拠出金(1,073,228)
指定管理料	21,266,639	21,266,639	藤沢市より
収入合計	27,216,639	26,255,602	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
運営	運営管理人件費	3,126,987	2,661,626 1名(手当・法定福利費用・通勤交通費含む)
管理費	事務費	300,000	356,321 事務消耗品、研修費、労務・運営管理事務費他
運営管理費計		3,426,987	3,017,947
館内	館内管理人件費	6,621,888	給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
管理費	賃借料	2,000,000	カラー印刷機・簡易印刷機・複写複合機・PC・丁合機・紙折り機等
	印刷機等貸出機材経費	1,000,000	インク・トナー・マスター・消耗品
	清掃委託費	800,000	館内清掃委託費
	備品修繕費	200,000	館内設備の軽微な維持修繕費用及び備品購入
	福利厚生費	150,000	研修費、保険料
	事務費	380,000	会議費・通信交通費・消耗品費・通信費・雑費
管理費小計		11,151,888	15,340,256
企画	事業担当人件費	5,838,379	給与、通勤交通費、法定福利費、報酬
事業費	企画事業費	3,840,000	講師料、事務経費、交通費、通信費等
事業費小計		9,678,379	5,803,241
経費合計		24,257,254	24,161,444
管理費		485,145	経費合計×4%
小計		24,742,399	25,127,902
	消費税	2,474,240	支払い分
支出合計		26,421,791	26,255,602

(プラザ)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
施設利用収入	12,000	18,200	ロッカー利用料
機器利用収入	200,000	111,400	印刷機・コピー機
企画事業収入	15,000	18,000	受益者負担金
その他収入	1,000	4,340	団体拠出金
指定管理料	14,903,324	14,903,324	藤沢市より
収入合計	15,131,324	15,055,264	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
運営	運営管理人件費	2,854,655	2,896,705 1名(手当・法定福利費用・交通費含む)
管理費	事務費	80,000	286,149 事務消耗品、研修費、労務・予算管理事務費他
運営管理費計		2,934,655	3,182,854
館内 管理費	館内管理人件費	5,093,760	給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
	賃借料	1,400,000	簡易印刷機(1台)・複写複合機(1台)・PC等
	印刷等貸出機材経費	300,000	インク・トナー・マスター・消耗品
	清掃委託費		
	備品修繕費	150,000	4,678 館内設備の軽微な維持修繕費用及び備品購入
	福利厚生費	50,000	0 研修費、保険料
	事務費	240,000	196,763 会議費・通信交通費・消耗品費・通信費・雑費
管理費小計		7,233,760	6,531,590
企画	事業担当人件費	2,037,613	2,964,375 給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
事業費	企画事業費	1,280,000	1,135,185 講師料、事務経費、交通費、通信費等
事業費小計		3,317,613	4,099,560
経費合計		13,486,028	13,814,004
管理費		269,721	552,560 経費合計×4%
小計	消費税	13,755,749	14,366,564
	支払い分	1,375,575	688,700
支出合計		15,131,324	15,055,264

市民活動推進センター・市民活動プラザむつあい

企画等事業報告

3 本館：市民活動推進センター 企画等事業報告

(1) 本館総括

2020年度は感染症対策のため、多くの事業をオンライン又は会場・オンライン同時開催に切り替えて実施しました。

収録講座の配信、他の支援組織への講座提供要請、会場・オンライン同時開催、オンラインのみでの実施等、講座の性質や感染症拡大状況に合わせて、臨機応変にやり方を模索してまいりました。一部延期はあったものの、もともと計画していた内容とあわせて、ウィズコロナの環境で市民活動団体に求められる技術も積極的に講座内容に取り入れてまいりました。

(2) 市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務

ア. 市民活動に関する学習機会の開催

○ NPOマネジメント講座

- 小さな組織のTwitterコミュニケーション

日時：2020年5月23日(土)～6月5日(金)

会場：オンライン

参加費：お一人1,000円 参加：30名

講師：鎌倉 幸子氏

(かまくらさちこ株式会社 代表取締役 / 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 専門アドバイザー)

内容：NPOの応援団になってくれるTwitterユーザーの発見方法

Twitterユーザーの興味や、社会の関心毎を学ぶ方法 など

共催：NPO法人NPOサポートセンター

- NPOのための会計整理

日時：2020年7月23日(木)～8月8日(土)

会場：オンライン

参加費：お一人500円 参加：20名

講師：手塚 明美 氏

(認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長 /

一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ 理事長)

内容：会計事務の流れを知ろう

領収書や伝票、現金管理のポイントやコツ など

- NPO入門～知っておきたいNPOのこと～

日時：2020年10月10日(土)～10月23日(金)



藤沢市民活動推進センター「NPOのための日々の会計整理」

会場：オンライン

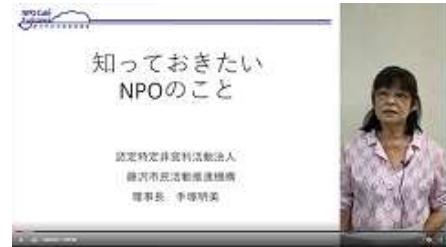
参加費：お一人 500 円 参加：18 名

講師：手塚 明美 氏

(認定 NPO 法人藤沢市民活動推進機構 理事長 /
一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ 理事長)

内容：NPO とは

NPO 法人・特定非営利活動促進法について など



・はじめてのクラウドファンディング講座

日時：2020 年 12 月 12 日(土) 19:30～21:00

会場：藤沢市市民活動推進センター会議室 A および オンライン

参加費：お一人 500 円 参加：12 名

講師：桜井 光 氏

(FAVVO by CAMPFIRE 湘南 事務局 / 認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構)

内容：クラウドファンディングとは

事例から見る活用のポイント など

・NPO のファシリテーション講座

日時：2021 年 1 月 30 日(土)～2021 年 2 月 27 日(土)

第1回 1月 30 日(土) 16:00～18:00

第2回 2月 13 日(土) 16:00～18:00

第3回 2月 27 日(土) 15:00～18:00

会場：オンライン

対象：藤沢市内外で公益的な市民活動を行っている団体

参加：18 名 (定員 30 名)

料金：1,500 円 (全 3 回)

講師：清水 謙 氏

(ヒトコトデザイン株式会社 代表取締役 / コワーキングスペース「チガラボ」 代表)

広報媒体：「広報ふじさわ 1 月 10 日号」掲載、Peatix、F-wave 同封チラシ

内容

第1回：ファシリテーションとは (基礎編)

第2回：ファシリテーションの活用事例から学ぶ (応用編)

第3回：参加者のアイディアを最大限に引き出す会議とは



NPO マネジメント講座の参加者数とアンケート集計結果

講座名	合計 参加者数	アンケート 回答者数	満足度	理解度	役立ち度
			平均点	平均点	平均点
小さな組織の Twitter コミュニケーション	30 名	14 名	3.86	4.36	3.93

NPO のための会計整理	20 名	7 名	4. 57	4. 86	4. 57
NPO 入門～知っておきたい NPO のこと～	18 名	5 名	4. 2	4. 75	4. 4
はじめてのクラウドファンディング講座	12 名	-	-	-	-
NPO のファシリテーション第 1 回	18 名	-	-	-	-
NPO のファシリテーション第 2 回	18 名	-	-	-	-
NPO のファシリテーション第 3 回	18 名	9 名	4. 4	3. 9	4. 2
合計	134 名	35 名	-	-	-
平均	19. 14 名	8. 75 名	4. 19	4. 40	4. 19

・オンライン講座「WEB 会議体験会！」

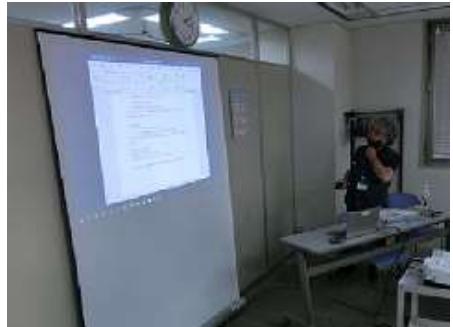
日時：2020 年 7 月 13 日（月）13:30～15:30

会場：藤沢市民活動推進センター フリースペース

講師：藤沢市市民活動支援施設サポートクラブ IT サポーター

参加費：無料 参加：13 名（オンライン 9 名、会場 4 名）

形式：オンラインとリアル（会場）を活用したハイブリット



・ステップアップ！ワード講座（2回連続講座）

日時：①2020 年 9 月 7 日（月）13:30～16:00

②2020 年 9 月 14 日（月）13:30～16:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 A

講師：山本 享氏（サポートクラブ IT サポートチームリーダー）

参加費：2 回で 2,500 円（受講料） 参加：①4 名、②4 名

形式：リアル（会場）実施



・ステップアップ！エクセル講座（2回連続講座）

日時：①2020 年 10 月 5 日（月）13:30～16:00

②2020 年 10 月 12 日（月）13:30～16:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 A

講師：山本 享氏（サポートクラブ IT サポートチームリーダー）

参加費：2 回で 2,500 円（受講料） 参加：①7 名、②6 名

形式：リアル（会場）実施

・Zoom って何？オンライン会議ツールを知り、活動に活かそう！

日時：2020 年 11 月 29 日（日）14:00～16:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A 及び六会公民館 2 階 第 1 談話室

講師：桜井 光（藤沢市民活動推進機構 支援業務マネージャー・情報管理担当）

参加費：500 円 参加：22 名（推進センター 13 名・プラザむつあい 9 名）

形式：リアル（会場）実施 ※推進センター及びプラザむつあいをつないで実施

・団体のウェブサイトを作成しよう！（2回連続講座）※

日時：①2021年3月22日（月）13:30～16:00

②2021年3月29日（月）13:30～16:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室A

講師：山本 享氏（サポートクラブ IT サポートチームリーダー）

参加費：1団体2,000円（受講料） 参加：6団体（①11名、②11名）

形式：リアル（会場）実施

※本講座は2021年2月15日（月）及び22日（月）に開催する予定だったが、緊急事態宣言等新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から支援施設での実施ができないことから、延期となり3月に実施をした。

NPO・市民活動・地域活動のためのIT講座の参加者数とアンケート集計結果

講座名	合計 参加者数	アンケート 回答者数	満足度	理解度	役立ち度
			平均点	平均点	平均点
オンライン講座「WEB会議体験会！」※	13	-	-	-	-
ステップアップ！ワード講座①	4	2	4.59	3.59	4.34
ステップアップ！ワード講座②	4	3			
ステップアップ！エクセル講座①	7	7	4.54	3.69	4.69
ステップアップ！エクセル講座②	6	6			
Zoomって何？オンライン会議ツールを知り、活動に活かそう！	22	10	3.80	3.44	4.30
団体のウェブサイトを作成しよう①	11	11	4.23	3.36	4.55
団体のウェブサイトを作成しよう②	11	11			
合計	78	50	-	-	-
平均	9.75	7.14	4.29	3.52	4.47

イ. 市民活動団体の交流機会の開催

・クリスマスオンライン交流会

日時：2020年12月20日（日）15:00～17:00

会場：市民活動推進センター、市民活動プラザむつあい、
オンライン

来場者数：会場32名 オンライン33名

内容：

1. 開会のあいさつ
2. ビデオメッセージ（鈴木恒夫市長）
3. 四方山話（認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター、特別研究員 椎野修平氏）
4. 団体CMライブラリー
5. グループトーク



6. 閉会のあいさつ(認定特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構、副理事長・事務局長 手塚明美)

- ・フジサワアイデアソン～ポストコロナの子どもを取り巻く環境を考える～

日時：2021年3月18日（木）14:30～16:30

会場：オンライン

参加者数：39名（スタッフ含む）

事例紹介者：2団体

主催：藤沢市市民活動支援施設

認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド

進行：合同会社 Active Learners

内容：

1. 開会の挨拶（市民活動推進センター センター長 関野）
2. ファシリテータ紹介
3. イベント概要
4. アイスブレイク（自己紹介）
5. 「神奈川子ども未来ファンドの事業紹介～主催者としての想い」
6. 事例発表1 藤沢市 子ども青少年部
7. 事例発表2 NPO法人 RCB 大口夢 理事長 米澤いづみ様
8. グループワーク
9. ふりかえり
10. 終わりの挨拶（認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長 手塚）

4 分館：市民活動プラザむつあい 企画等事業報告

(1) 分館総括

今年度は4月4日から緊急事態宣言に伴う休館期間になるなど、年度当初より新型コロナウィルス感染症の影響を大きく受けることが明らかでした。多くの団体が活動できなくなる中で、より団体に寄り添ったサポートの必要性を感じ、プラザができる支援を具体的に示すことを講座の中に折り込みました。また、オンラインコミュニケーションツールが急速に発達、浸透したことは非常に大きく、外国と繋いで現地とリアルタイムに会話ができる企画や、地域の名所を公民館にいながら知れるオンラインまち歩き企画など、離れていてもできることを実感するための講座を実施しました。結果としては講座からそのまま相談につながる流れや、地域団体と一緒に企画をつくれたことなど、さまざまな困難が会った中で、次年度につながる成果を得られたと考えます。

(2) 市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務

○市民活動に関する学習機会の開催（プラザ de 学ぶ）

- ・zoom って何？オンライン会議ツールを知り、活動にいかそう！
(推進センターと合同開催)

- ・広報媒体を知る講座～私たちの市民活動を知ってもらう～

日時：2021年2月7日（火）14：00～16:00（2時間）

会場：藤沢市市民活動プラザむつあい

Zoomでの開催

講師：林 純（市民活動プラザむつあい室長）

参加費：無料

参加：5名



○市民活動団体の交流機会の開催（プラザ de カフェ）

- ・身近なIT（1）スマホでテレビ会話（入門編）

日時：2020年7月21日（火）10:30～12:00

会場：市民活動プラザむつあい、第1談話室

講師：林 純（市民活動プラザむつあい室長）

参加費：無料

参加：6名



- ・バナナ農家のくらしを知る

日時：8月18日（火）10:00～12:00

会場：六会公民館2階 第1談話室



講師：廣瀬 康代氏 寺田 俊氏 (NPO 法人 APLA)

参加費：無料

参加：会場参加 9名 ZOOM 参加 3名

・スマホについて詳しくなろう I

日時：2020年9月8日（火）10:00～12:00

会場：市民活動プラザむつあい

講師：林 純（市民活動プラザむつあい室長）

参加費：無料

参加：5名



・スマホについて詳しくなろう II

日時：2020年11月10日（火）10:00～12:00

会場：市民活動プラザむつあい

講師：林 純（市民活動プラザむつあい室長）

参加費：無料

参加：6名



○複合施設の特性を踏まえた学習・交流機会の開催

市民活動プラザむつあい・六会公民館 共催事業

・集まれ、カカオ栽培から見える世界の流れ

日時：10月3日（土）10:00～12:00

会場：六会市民センター3階ホール Zoon 参加

講師：廣瀬康代氏 (NPO 法人 APLA 理事)

　　インドネシア・パプア KAKAOKITA (カカオキタ) とオンライン

　　宮城県気仙沼市のNPO 法人 Tree Seed 小野寺氏オンライン

参加：来場者数 17名、Zoom 参加者数 17名



○北部の地域性を踏まえた学習・交流機会の開催

・外国人の日本語スピーチ大会「いろんな国の人々の話を聞こうよ」

日時：2021年3月6日（土）13:30～15:00

会場：藤沢市湘南台公民館地下体育館

*新型コロナウィルス拡大感染防止のため中止

・六会を知る！オンラインまち歩き

日時：2021年3月28日(日) 10:00～11:30

会場：藤沢市市民活動プラザむつあい

講師：川崎 芳治氏（元郷土づくり推進会議議長）

参加費：無料

参加：41名



2020年（令和2年）度 藤沢市市民活動支援施設 管理運営事業報告書
(藤沢市市民活動推進センター・藤沢市市民活動プラザむつあい)

発行日 2021年（令和3年）5月

編集責任 認定特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構
理事長 手塚 明美
藤沢市市民活動推進センター センター長 関野 豪星
藤沢市市民活動プラザむつあい 室長 林 純

発行 藤沢市市民活動推進センター
〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 1031番地 GRAFARE FUJISAWA 2階
電話：0466-54-4510 FAX：0466-54-4516
ホームページ：<http://npocafe.f-npon.jp/>
E-Mail：f-npoc@shonanfujisawa.com

藤沢市市民活動プラザむつあい
〒252-0813 神奈川県藤沢市亀井野4丁目8番地の1 六会市民センター2階
電話/FAX：0466-81-0222
ホームページ：<http://plaza6i.f-npon.jp/>
E-Mail：f-npoplaza@shonanfujisawa.com

○本書の一部あるいは全部について、無断で転載・複製することを禁じます。
○商業目的による本書情報の利用を禁じます。